様式第２号（第３条関係）

審 議 会 会 議 録

会議名称	令和７年度第２回伊達市上下水道事業経営審議会		
議題	１　議事第１号 下水道事業経営戦略の改定（案）について ２　議事第２号 水道事業経営戦略の改定（案）について		
開催日時	令和８年３月11日（木）14：00～15：10		
場所	伊達市役所本庁舎　３階会議室２・３		
出席者	出席委員　６名　（欠席委員　３名）		
	所管部課名	建設部上下水道課　11名	
公開非公開の別	■ 公　開	傍聴者の人数	なし
	□ 非公開	非公開の理由	

【会議の概要】
１　開　会
２　会長挨拶
３　議　事
議案第１号
下水道事業経営戦略の改定（案）について
※事務局が一括して説明。委員からの質問は無し。

議案第２号
水道事業経営戦略の改定（案）について
※事務局が一括して説明し、次のとおりの質疑となった。
○委　員
令和10年の料金改定を目指すのであれば前々年ぐらいから動かないといけないことになると思うが、「審議会に対して質問するような取り扱いになるのかどうか」「新年度からどうする予定なのか」、はっきり固まっているのであれば今後どのような取り扱いになるのかお示しいただきたいです。

●事務局
今回の計画変更について審議会でご承認いただければ、今後パブリックコメント、議会への説明と続き、経営戦略が確定する形になります。これを受けて、今後は「実際に料金改定をどのようにしていくか」について審議していく形になると思いますが、その際には審議会の皆様に諮問させていただき、意見をいただきながら改定していく形で考えています。また、住民説明会等も開いて料金改定を進めていきたいと考えています。

○委　員
道内と比較して、伊達の水道が安い理由はどうしてでしょうか。

●事務局
水道については、緩速ろ過という比較的お金がかからない方法で水を作っている部分もありますが、一番は北海道電力さんが大口で料金を払っていただいていたというのが理由です。

●事務局
　下水道については、下水道だけで見れば全道で上から５番目くらいになってますが、これは伊達市が横に長いという部分もあり工事費が他の町より高い、メーター一人あたりで抱えている人口が少ないという部分もあり、少し高めになっていると思っています。

４　その他
●事務局
　審議会委員について、現在２年目ということで今回の任期は６月までということで、７月以降について新しく委員にお願いしながら審議会を運営していくことになります。ただ、委員のなり手が探してもなかなかいらっしゃらないという部分もありますので、これから担当より再度お願いをすることになるかと思いますが、その時は皆様にご協力をお願いできればと思っております。

５　閉　　会

令和７年度 第２回伊達市上下水道事業経営審議会

日時　令和８年３月11日（水）
　　午後２時00分から
場所　市役所本庁舎
　　３階　第２・３会議室

１　開　　会

２　会長挨拶

３　議　　事
　議案第１号　下水道事業経営戦略の改定（案）について
　議案第２号　水道事業経営戦略の改定（案）について

４　そ の 他

５　閉　　会

1．料金改定（案）による試算

※家事用、口径13㎜、１か月あたり20㎥（３～４人家族）使用での比較。単位：円（税込）

	水道			下水			上下水合計	
	改定率	料金	増額分	改定率	料金	増額分	料金	増額分
R７	―	2,926	―	―	4,856	―	7,782	―
R８	：	：	：	：	：	：	：	：
R９	：	：	：	：	：	：	：	：
R10	30%	3,804	878	5%	5,099	243	8,903	1,121
R11	10%	4,184	380	5%	5,354	255	9,538	635
R12	10%	4,603	418	―	5,354	0	9,957	418
R13	10%	5,063	460	―	5,354	0	10,417	460
R14	10%	5,569	506	―	5,354	0	10,923	506

↓

現在の料金と比べると **1.4倍**

○下水道経営戦略改定に係る投資財政計画のシミュレーション結果（抜粋）～下水道使用料の改定率と経費回収率、一般会計繰出金

表１　下水道使用料、経費回収率、一般会計繰出金の令和５～６年度実績及びR6年度見込

（単位：千円）

項目	R5実績	R6実績	R7見込
下水道使用料･税抜	677,357	668,158	661,624
経費回収率	92.3%	**90.2%**	91.8%
雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126
他会計補助金	24,067	19,951	29,999
他会計負担金	75,603	119,780	122,311
出資金（基準内）	46,491	41,757	37,491
出資金（基準外）	136,644	136,248	70,583
合計	342,349	**368,394**	318,510
再掲：基準内計	181,638	212,195	217,928
再掲：基準外計	160,711	156,199	100,582

表２　使用料改定率と、経費回収率・一般会計繰出金の見込額の比較表

（単位：千円）

項目		ﾊﾟﾀｰﾝ①	ﾊﾟﾀｰﾝ②	ﾊﾟﾀｰﾝ③
使用料改定率		改定なし	**R10：5% R11：5%**	R10：38.3%
下水道使用料･税抜	R10～17平均	592,807	**649,481**	819,852
経費回収率	R10～17平均	91.5%	**92.2%**	100%
	R17	91.9%	**92.6%**	94.0%
雨水処理負担金	R10～17平均	35,392	**35,392**	35,392
他会計補助金		21,851	**21,851**	2,898
他会計負担金		203,054	**146,380**	30,206
出資金（基準内）		8,433	**8,433**	8,433
出資金（基準外）		0	**0**	0
繰出金合計		268,730	**212,056**	76,929
再掲：基準内計	R10～17平均	246,879	**190,205**	74,031
再掲：基準外計		21,851	**21,851**	2,898

※使用料改定をしなくても、R6年度(直近の決算)の経費回収率である90.2%から上げることはできるが、段階的に繰入金の削減を図りつつ、将来的には経費回収率100%を目指す必要がある。水道会計の料金改定も考慮し、**最低限の値上げとなるパターン②（R10:５％、R11:５％）としたい。**

（参考）西胆振管内の経費回収率、汚水処理原価の比較　（R5決算に係る経営比較分析表より）

市町名・事業名	経費回収率	汚水処理原価
伊達市・公共	**91.05%**	**263.56円**
伊達市・特環	**100.00%**	**222.59円**
類似団体平均	82.27%	194.42円
室蘭市・公共	133.72%	147.97円
登別市・公共	108.82%	192.85円
洞爺湖町・公共	78.99%	115.58円
洞爺湖町・特環	58.21%	265.81円
豊浦町・特環	65.97%	215.92円

※農集、個排等は除く
※伊達市・公共の「類似団体」は、「処理区域内口３万人未満」で「処理区域内人口密度25人/ha以上から50人/ha未満」で「供用開始後30年以上」のもの

1.総括表　　ケース1：下水道使用料を改定しない場合

（単位：千円）	決算	決算	見込	→予測									
科目	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
下水道事業収益	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
営業収益	747,669	719,743	719,825	692,881	682,234	665,472	656,246	641,646	635,318	625,620	617,852	609,860	602,988
下水道使用料	677,357	668,158	661,624	643,194	634,878	623,093	613,017	602,914	596,941	587,680	580,050	572,447	566,312
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
その他営業収益	10,768	927	75	3,370	3,423	3,477	3,532	3,588	3,645	3,703	3,761	3,821	3,882
営業外収益	440,308	495,220	519,563	492,906	490,314	517,836	549,765	610,592	580,835	577,768	584,507	605,219	664,391
受取利息及び配当金	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
他会計補助金（基準外）	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
補助金	1,210	19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
他会計負担金（基準内）	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	142,265	165,204	202,121	199,358	203,541	214,569	232,291	265,080
負担金	44,966	52,974	52,960	52,693	52,963	52,911	53,550	54,199	54,858	55,529	56,210	56,049	56,753
長期前受金戻入	292,313	282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
その他営業外収益	2,149	584	2,350	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
営業費用	1,112,745	1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
管渠費	57,606	42,514	52,779	58,478	37,127	56,695	57,175	57,665	58,161	58,664	59,171	59,689	60,215
ポンプ場費	10,573	11,999	10,960	11,395	11,541	11,688	11,838	11,989	12,143	12,299	12,457	12,617	12,781
処理場費	282,257	305,480	321,452	307,520	310,422	313,357	316,324	319,322	322,350	325,412	328,505	331,631	334,793
水洗化促進費	1,075	1,150	1,435	1,188	1,207	1,227	1,246	1,267	1,288	1,309	1,330	1,352	1,373
受託工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総係費	99,535	147,557	150,911	105,889	112,146	100,229	105,489	144,848	109,453	103,534	104,379	109,851	150,793
減価償却費	651,852	639,990	635,944	641,357	643,527	645,508	661,346	666,319	663,806	655,330	651,535	656,879	666,311
資産減耗費	9,847	0	2,369	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702
その他営業費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業外費用	75,232	66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
支払利息及び企業債取扱諸費	67,145	58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
雑支出	8,087	7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使用料単価(円/m^3)	237.22	238.02	241.02	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11	237.11
料金改定率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
汚水処理原価(円/m^3)	257.05	263.97	262.67	258.18	258.27	259.97	259.57	260.01	259.48	258.90	258.31	257.99	257.92
経費回収率(%)	92.3%	**90.2%**	91.8%	91.8%	91.8%	91.2%	91.3%	91.2%	91.4%	91.6%	91.8%	91.9%	**91.9%**
										R10～17年度の経費回収率　平均			**91.5%**

	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
資金残高	140,699	56,309	39,324	39,324	39,324	77,483	133,675	217,424	310,754	404,480	499,446	596,726	713,869
企業債残高	4,312,032	3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

再掲 繰入金	雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
	他会計補助金	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
	他会計負担金	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	142,265	165,204	202,121	199,358	203,541	214,569	232,291	265,080
	出資金（基準内）	46,491	41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	出資金（基準外）	136,644	136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰入金合計	342,349	368,394	318,510	257,891	218,184	230,140	248,734	274,229	265,801	264,063	270,138	283,716	313,014
	再掲：基準内　計	181,638	212,195	217,928	197,439	188,901	201,524	222,534	248,305	242,220	243,248	251,920	267,403	297,874
	再掲：基準外　計	160,711	156,199	100,582	60,452	29,283	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140

1.総括表　　ケース2：下水道使用料を令和10年度に5%、令和11年度に5%増額改定する場合

（単位：千円）	決算	決算	見込	→予測									
科目	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
下水道事業収益	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
営業収益	747,669	719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
下水道使用料	677,357	668,158	661,624	643,194	634,878	654,248	675,851	664,712	658,128	647,918	639,506	631,123	624,359
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
その他営業収益	10,768	927	75	3,370	3,423	3,477	3,532	3,588	3,645	3,703	3,761	3,821	3,882
営業外収益	440,308	495,220	519,563	492,906	490,314	486,681	486,931	548,794	519,648	517,530	525,051	546,543	606,344
受取利息及び配当金	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
他会計補助金（基準外）	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
補助金	1,210	19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
他会計負担金（基準内）	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	111,110	102,370	140,323	138,171	143,303	155,113	173,615	207,033
負担金	44,966	52,974	52,960	52,693	52,963	52,911	53,550	54,199	54,858	55,529	56,210	56,049	56,753
長期前受金戻入	292,313	282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
その他営業外収益	2,149	584	2,350	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
営業費用	1,112,745	1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
管渠費	57,606	42,514	52,779	58,478	37,127	56,695	57,175	57,665	58,161	58,664	59,171	59,689	60,215
ポンプ場費	10,573	11,999	10,960	11,395	11,541	11,688	11,838	11,989	12,143	12,299	12,457	12,617	12,781
処理場費	282,257	305,480	321,452	307,520	310,422	313,357	316,324	319,322	322,350	325,412	328,505	331,631	334,793
水洗化促進費	1,075	1,150	1,435	1,188	1,207	1,227	1,246	1,267	1,288	1,309	1,330	1,352	1,373
受託工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総係費	99,535	147,557	150,911	105,889	112,146	100,229	105,489	144,848	109,453	103,534	104,379	109,851	150,793
減価償却費	651,852	639,990	635,944	641,357	643,527	645,508	661,346	666,319	663,806	655,330	651,535	656,879	666,311
資産減耗費	9,847	0	2,369	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702
その他営業費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業外費用	75,232	66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
支払利息及び企業債取扱諸費	67,145	58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
雑支出	8,087	7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使用料単価(円/㎥)	237.22	238.02	241.02	237.11	237.11	248.97	261.41	261.41	261.41	261.41	261.41	261.41	261.41
料金改定率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	**5.00%**	**5.00%**	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
汚水処理原価(円/㎥)	257.05	263.97	262.67	258.18	258.27	271.82	283.88	284.32	283.79	283.20	282.61	282.30	282.23
経費回収率(%)	92.3%	**90.2%**	91.8%	91.8%	91.8%	91.6%	92.1%	91.9%	92.1%	92.3%	92.5%	92.6%	**92.6%**
										R10～17年度の経費回収率　平均			**92.2%**

	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
資金残高	140,699	56,309	39,324	39,324	39,324	77,483	133,675	217,424	310,754	404,480	499,446	596,726	713,869
企業債残高	4,312,032	3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

再掲 繰入金	雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
	他会計補助金	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
	他会計負担金	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	111,110	102,370	140,323	138,171	143,303	155,113	173,615	207,033
	出資金（基準内）	46,491	41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	出資金（基準外）	136,644	136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
	繰入金合計	342,349	368,394	318,510	257,891	218,184	198,985	185,900	212,431	204,614	203,825	210,682	225,040	254,967
	再掲：基準内　計	181,638	212,195	217,928	197,439	188,901	170,369	159,700	186,507	181,033	183,010	192,464	208,727	239,827
	再掲：基準外　計	160,711	156,199	100,582	60,452	29,283	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140

1.総括表　　ケース3：下水道使用料を令和10年度に38.3%増額改定する場合（R10～17年度平均の経費回収率を100%

（単位：千円）　決算　決算　見込　→予測

科目	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17
下水道事業収益	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,279,410	1,277,514	1,283,470	1,250,511	1,233,103	1,221,062	1,215,418	1,267,379
営業収益	747,669	719,743	719,825	692,881	682,234	904,117	891,031	872,561	863,947	850,702	840,012	829,107	819,885
下水道使用料	677,357	668,158	661,624	643,194	634,878	861,738	847,802	833,829	825,570	812,762	802,210	791,694	783,209
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
その他営業収益	10,768	927	75	3,370	3,423	3,477	3,532	3,588	3,645	3,703	3,761	3,821	3,882
営業外収益	440,308	495,220	519,563	492,906	490,314	375,293	386,483	410,909	386,564	382,401	381,050	386,311	447,494
受取利息及び配当金	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
他会計補助金（基準外）	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	1,506	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	15,140
補助金	1,210	19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
他会計負担金（基準内）	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	26,832	27,033	27,273	27,579	27,900	28,241	28,607	48,183
負担金	44,966	52,974	52,960	52,693	52,963	52,911	53,550	54,199	54,858	55,529	56,210	56,049	56,753
長期前受金戻入	292,313	282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
その他営業外収益	2,149	584	2,350	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687	1,687
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道事業費用	1,187,977	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
営業費用	1,112,745	1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
管渠費	57,606	42,514	52,779	58,478	37,127	56,695	57,175	57,665	58,161	58,664	59,171	59,689	60,215
ポンプ場費	10,573	11,999	10,960	11,395	11,541	11,688	11,838	11,989	12,143	12,299	12,457	12,617	12,781
処理場費	282,257	305,480	321,452	307,520	310,422	313,357	316,324	319,322	322,350	325,412	328,505	331,631	334,793
水洗化促進費	1,075	1,150	1,435	1,188	1,207	1,227	1,246	1,267	1,288	1,309	1,330	1,352	1,373
受託工事費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総係費	99,535	147,557	150,911	105,889	112,146	100,229	105,489	144,848	109,453	103,534	104,379	109,851	150,793
減価償却費	651,852	639,990	635,944	641,357	643,527	645,508	661,346	666,319	663,806	655,330	651,535	656,879	666,311
資産減耗費	9,847	0	2,369	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702	2,702
その他営業費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
営業外費用	75,232	66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
支払利息及び企業債取扱諸費	67,145	58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
雑支出	8,087	7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
消費税及び地方消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損益	0	0	0	0	0	96,102	71,503	31,232	34,358	29,715	18,703	339	0
使用料単価(円/㎥)	237.22	238.02	241.02	237.11	237.11	327.92	327.92	327.92	327.92	327.92	327.92	327.92	327.92
料金改定率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	**38.30%**	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
汚水処理原価(円/㎥)	257.05	263.97	262.67	258.18	258.27	303.90	313.02	328.78	327.72	329.77	334.48	342.36	348.74
経費回収率(%)	92.3%	**90.2%**	91.8%	91.8%	91.8%	107.9%	104.8%	99.7%	100.1%	99.4%	98.0%	95.8%	**94.0%**
										R10～17年度の経費回収率　平均			**100.0%**

	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
資金残高	140,699	56,309	39,324	39,324	39,324	173,585	301,280	416,261	543,949	667,390	781,059	878,678	995,821
企業債残高	4,312,032	3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

再掲繰入金	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
雨水処理負担金	59,544	50,658	58,126	46,317	43,933	38,902	39,697	35,144	34,732	34,237	34,041	33,592	32,794
他会計補助金	24,067	19,951	29,999	26,526	25,615	1,506	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	15,140
他会計負担金	75,603	119,780	122,311	117,261	119,194	26,832	27,033	27,273	27,579	27,900	28,241	28,607	48,183
出資金（基準内）	46,491	41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
出資金（基準外）	136,644	136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
繰入金合計	342,349	368,394	318,510	257,891	218,184	87,597	85,452	74,546	71,530	68,696	66,681	64,808	96,117
再掲：基準内　計	181,638	212,195	217,928	197,439	188,901	86,091	84,363	73,457	70,441	67,607	65,592	63,719	80,977
再掲：基準外　計	160,711	156,199	100,582	60,452	29,283	1,506	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	15,140

第８章　経営戦略

８－１．経営戦略について

総務省は、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な基本計画である「経営戦略」を策定するよう、各地方公共団体へ要請するとともに、策定に当たっての実務上の指針として、「経営戦略」に関する基本的考え方や「投資試算」及び「財源試算」の将来予測方法、各事業の特性を踏まえた策定上の留意点並びに「経営戦略ひな形様式」等を示しました。

本市の下水道事業では、総務省の趣旨を踏まえ、経営基盤の強化等を図るため、本ビジョンにおける収支計画等との整合性を図り、2020年（令和２年）に、2020年度（令和２年度）から2029年度（令和11年度）を計画期間とする「経営戦略」を策定した後、2025年（令和７年）には、経営戦略に「経費回収率向上に向けたロードマップについて」を追加する改定を行ったところです。

このたび、下水道事業における取組みや財務状況等を確認し、内容・検証するとともに課題を抽出し、経営改革等の検討を行い、経営戦略の改定を行いました。

８－２．現状と課題の整理

８－２－１．経営戦略の既計画値と決算の比較

2020 年度（令和２年度）（既計画期間の初年度）から 2024年度（令和６年度）までの決算値と既計画値の比較は次ページのとおりです。

収益的収支においては、営業収益が全期間で決算値が計画値を上回りました。下水道使用料が計画値を上回ったことが主な要因です。水洗化人口は減少傾向で推移していますが、使用料単価が増加したことによるものです。また、営業外費用は、全期間で決算値が計画値を下回り、営業費用についても、ストックマネジメント計画策定等に係る業務委託等を実施した 2024 年度（令和６年度）以外は決算値が計画値を下回りました。これらに伴い、営業外収益も決算値が計画値を下回りました。費用が計画値より少なく、下水道使用料等の収益が計画値より多かったことから、一般会計からの繰入金も計画値より減少しています。

経常損益につきましては、全期間で収益と支出が均衡していますが、一般会計繰入金により収支不足を補填していることによるものです。

資本的収支において、資本的収入と資本的支出は、決算値と計画値には一貫した傾向は見られませんでした。こちらは、終末処理場やポンプ場等の更新工事が、資機材の入手困難等により予算繰越となる事態が続いたことが主な要因となっています。また、社会資本整備総合交付金が要望額を下回ったこと等から、計画していた工事等を実施できないこともありました。

なお、資本的収支についても、一般会計繰入金により収支不足を補填している状況にあります。

一般会計繰入金は、繰出基準に基づき一般会計が負担することとされている経費を基準内繰入金と呼び、その基準を超過した分等については基準外繰入金として区別しています。公営企業である下水道事業は、使用料収入をもって経営を行う独立採算制を基本原則としておりますので、一般会計からの基準外繰入金の縮減を図る必要があります。

収益的収支における計画値と決算値の差

（単位：千円）

区分	年度	決算値 2020年度（令和2年度）	決算値 2021年度（令和3年度）	決算値 2022年度（令和4年度）	決算値 2023年度（令和5年度）	決算値 2024年度（令和6年度）	計画値 2020年度（令和2年度）	計画値 2021年度（令和3年度）	計画値 2022年度（令和4年度）	計画値 2023年度（令和5年度）	計画値 2024年度（令和6年度）	決算値－計画値 2020年度（令和2年度）	決算値－計画値 2021年度（令和3年度）	決算値－計画値 2022年度（令和4年度）	決算値－計画値 2023年度（令和5年度）	決算値－計画値 2024年度（令和6年度）
収益的収入	1．営業収益 (A)	746,017	738,818	729,119	747,669	719,742	740,862	734,287	727,904	720,471	713,465	5,155	4,531	1,215	27,198	6,277
	(1) 料金収入	694,021	686,861	676,672	677,357	668,158	684,829	678,985	673,116	667,271	661,427	9,192	7,876	3,556	10,086	6,731
	(2) 受託工事収益 (B)	506	2,890									506	2,890			
	(3) その他	51,490	49,067	52,447	70,312	51,584	56,033	55,302	54,788	53,200	52,038	△ 4,543	△ 6,235	△ 2,341	17,112	△ 454
	2．営業外収益	500,132	424,290	435,664	440,308	495,220	562,175	544,643	539,531	501,133	497,481	△ 62,043	△ 120,353	△ 103,867	△ 60,825	△ 2,261
	(1) 補助金	133,971	119,138	116,217	121,779	159,606	205,340	185,661	180,258	159,668	161,831	△ 71,369	△ 66,523	△ 64,041	△ 37,889	△ 2,225
	他会計補助金	123,796	114,391	111,212	120,569	139,731	188,840	177,661	172,258	151,668	148,831	△ 65,044	△ 63,270	△ 61,046	△ 31,099	△ 9,100
	その他補助金	10,175	4,747	5,005	1,210	19,875	16,500	8,000	8,000	8,000	13,000	△ 6,325	△ 3,253	△ 2,995	△ 6,790	6,875
	(2) 長期前受金戻入	326,967	301,757	299,606	292,312	282,056	306,381	308,528	308,819	291,011	285,196	20,586	△ 6,771	△ 9,213	1,301	△ 3,140
	(3) その他	39,194	3,395	19,841	26,217	53,558	50,454	50,454	50,454	50,454	50,454	△ 11,260	△ 47,059	△ 30,613	△ 24,237	3,104
	収入計 (C)	1,246,149	1,163,108	1,164,783	1,187,977	1,214,962	1,303,037	1,278,930	1,267,435	1,221,604	1,210,946	△ 56,888	△ 115,822	△ 102,652	△ 33,627	4,016
収益的収支	1．営業費用	1,137,396	1,066,838	1,078,516	1,112,745	1,148,690	1,177,327	1,164,133	1,164,345	1,129,380	1,127,846	△ 39,931	△ 97,295	△ 85,829	△ 16,635	20,844
	(1) 職員給与費	53,063	48,955	56,979	55,619	50,897	67,853	67,853	67,853	67,853	67,853	△ 14,790	△ 18,898	△ 10,874	△ 12,234	△ 16,956
	基本給	25,495	23,189	26,553	26,853	27,594	29,877	29,877	29,877	29,877	29,877	△ 4,382	△ 6,688	△ 3,324	△ 3,024	△ 2,283
	退職給付費															
	その他	27,568	25,766	30,426	28,766	23,303	37,976	37,976	37,976	37,976	37,976	△ 10,408	△ 12,210	△ 7,550	△ 9,210	△ 14,673
	(2) 経費	418,093	336,701	345,018	405,274	457,803	416,058	398,737	398,414	398,093	407,772	2,035	△ 62,036	△ 53,396	7,181	50,031
	動力費	33,550	35,699	48,814	46,049	47,462	37,628	37,307	36,984	36,663	36,342	△ 4,078	△ 1,608	11,830	9,386	11,120
	修繕費	9,189	10,822	10,507	12,238	17,141	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	△ 18,811	△ 17,178	△ 17,493	△ 15,762	△ 10,859
	材料費	292	201	432	547	437	430	430	430	430	430	△ 138	△ 229	2	117	7
	その他	375,062	289,979	285,265	346,440	392,763	350,000	333,000	333,000	333,000	343,000	25,062	△ 43,021	△ 47,735	13,440	49,763
	(3) 減価償却費	666,240	681,182	676,519	651,852	639,990	693,416	697,543	698,078	663,434	652,221	△ 27,176	△ 16,361	△ 21,559	△ 11,582	△ 12,231
	2．営業外費用	108,753	96,270	86,267	75,232	66,272	125,710	114,797	103,090	92,224	83,100	△ 16,957	△ 18,527	△ 16,823	△ 16,992	△ 16,828
	(1) 支払利息	102,351	89,626	77,634	67,145	58,536	105,710	94,797	83,090	72,224	63,100	△ 3,359	△ 5,171	△ 5,456	△ 5,079	△ 4,564
	(2) その他	6,402	6,644	8,633	8,087	7,736	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	△ 13,598	△ 13,356	△ 11,367	△ 11,913	△ 12,264
	支出計 (D)	1,246,149	1,163,108	1,164,783	1,187,977	1,214,962	1,303,037	1,278,930	1,267,435	1,221,604	1,210,946	△ 56,888	△ 115,822	△ 102,652	△ 33,627	4,016
経常損益 (C)-(D) (E)																
特別利益 (F)																
特別損失 (G)																
特別損益 (F)-(G) (H)																
当年度純利益（又は純損失） (E)+(H)																
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)																
流動資産 (J)		108,012	139,141	108,695	261,408	163,761	118,000	118,000	118,000	118,000	118,000	△ 9,988	21,141	△ 9,305	143,408	45,761
うち未収金		73,261	113,258	93,287	104,544	113,548	78,000	78,000	78,000	78,000	78,000	△ 4,739	35,258	15,287	26,544	35,548
流動負債 (K)		780,424	770,084	710,227	763,379	614,148	844,025	794,390	731,795	681,801	633,637	△ 63,601	△ 24,306	△ 21,568	81,578	△ 19,489
うち建設改良費分		694,453	668,399	627,997	538,934	491,255	683,228	645,300	593,571	552,701	512,131	11,225	23,099	34,426	△ 13,767	△ 20,876
うち一時借入金																
うち未払金		85,971	101,685	82,230	224,445	117,778	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	25,971	41,685	22,230	164,445	57,778
累積欠損金比率 ((I)/(A)-(B) ×100)																
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (L)																
営業収益－受託工事収益 (A)-(B) (M)		745,511	735,928	729,119	747,669	719,742	740,862	734,287	727,904	720,471	713,465	4,649	1,641	1,215	27,198	6,277
地方財政法による資金不足の比率 ((L)/(M)×100)																
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (N)																
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額 (O)																
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (P)																
健全化法第22条により算定した資金不足比率 ((N)/(P)×100)																

資本的収支と他会計繰入金における計画値と決算値の差

（単位：千円）

区分			決算値 2020年度（令和2年度）	決算値 2021年度（令和3年度）	決算値 2022年度（令和4年度）	決算値 2023年度（令和5年度）	決算値 2024年度（令和6年度）	計画値 2020年度（令和2年度）	計画値 2021年度（令和3年度）	計画値 2022年度（令和4年度）	計画値 2023年度（令和5年度）	計画値 2024年度（令和6年度）	決算値－計画値 2020年度（令和2年度）	決算値－計画値 2021年度（令和3年度）	決算値－計画値 2022年度（令和4年度）	決算値－計画値 2023年度（令和5年度）	決算値－計画値 2024年度（令和6年度）
資本的収支	資本的収入	1．企業債	296,800	148,600	107,800	62,200	83,100	284,200	120,200	79,600	62,500	62,300	12,600	28,400	28,200	△ 300	20,800
		うち資本費平準化債	65,100	44,200	31,800	12,100		17,000	10,300			7,100	48,100	33,900	31,800	12,100	△ 7,100
		2．他会計出資金	214,824	220,949	200,244	183,135	178,006	275,037	258,220	232,571	201,800	162,663	△ 60,213	△ 37,271	△ 32,327	△ 18,665	15,343
		3．他会計補助金															
		4．他会計負担金															
		5．他会計借入金															
		6．国（都道府県）補助金	262,921	77,623	91,462	44,160	67,244	301,900	101,400	64,400	47,500	42,500	△ 38,979	△ 23,777	27,062	△ 3,340	24,744
		7．固定資産売却代金															
		8．工事負担金		6,642		6,174								6,642		6,174	
		9．その他	3,900	3,806	2,093	1,456	2,381	3,327	3,175	1,616	1,030	350	573	631	477	426	2,031
		計 (A)	778,445	457,620	401,599	297,125	330,731	864,464	482,995	378,187	312,830	267,813	△ 86,019	△ 25,375	23,412	△ 15,705	62,918
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)		13,365		8,195								13,365		8,195	
		純計 (A)-(B) (C)	778,445	444,255	401,599	288,930	330,731	864,464	482,995	378,187	312,830	267,813	△ 86,019	△ 38,740	23,412	△ 23,900	62,918
	資本的支出	1．建設改良費	505,924	161,273	168,145	83,009	153,434	573,000	197,000	127,000	95,000	85,000	△ 67,076	△ 35,727	41,145	△ 11,991	68,434
		うち職員給与費															
		2．企業債償還金	694,453	667,508	627,997	575,222	534,016	704,944	683,228	645,300	593,571	552,701	△ 10,491	△ 15,720	△ 17,303	△ 18,349	△ 18,685
		3．他会計長期借入返還金															
		4．他会計への支出金															
		5．その他		891		811		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	△ 1,000	△ 109	△ 1,000	△ 189	△ 1,000
		計 (D)	1,200,377	829,672	796,142	659,042	687,450	1,278,944	881,228	773,300	689,571	638,701	△ 78,567	△ 51,556	22,842	△ 30,529	48,749
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)			421,932	385,417	394,543	370,112	356,719	414,480	398,233	395,113	376,741	370,888	7,452	△ 12,816	△ 570	△ 6,629	△ 14,169
補填財源		1．損益勘定留保資金	400,068	378,891	374,406	367,292	340,925	387,035	389,015	389,259	372,423	367,025	13,033	△ 10,124	△ 14,853	△ 5,131	△ 26,100
		2．利益剰余金処分額															
		3．繰越工事資金			13,365		8,195								13,365		8,195
		4．その他	21,864	6,526	6,772	2,820	7,599	27,445	9,218	5,854	4,318	3,863	△ 5,581	△ 2,692	918	△ 1,498	3,736
		計 (F)	421,932	385,417	394,543	370,112	356,719	414,480	398,233	395,113	376,741	370,888	7,452	△ 12,816	△ 570	△ 6,629	△ 14,169
補填財源不足額 (E)-(F)																	
他会計借入金残高 (G)																	
企業債残高 (H)			5,864,159	5,345,252	4,825,055	4,312,032	3,861,117	6,005,020	5,441,992	4,876,292	4,345,221	3,854,820	△ 140,861	△ 96,740	△ 51,237	△ 33,189	6,297

○他会計繰入金

区分		決算値 2020年度（令和2年度）	決算値 2021年度（令和3年度）	決算値 2022年度（令和4年度）	決算値 2023年度（令和5年度）	決算値 2024年度（令和6年度）	計画値 2020年度（令和2年度）	計画値 2021年度（令和3年度）	計画値 2022年度（令和4年度）	計画値 2023年度（令和5年度）	計画値 2024年度（令和6年度）	決算値－計画値 2020年度（令和2年度）	決算値－計画値 2021年度（令和3年度）	決算値－計画値 2022年度（令和4年度）	決算値－計画値 2023年度（令和5年度）	決算値－計画値 2024年度（令和6年度）
収益的収支分		162,332	115,974	130,295	144,637	190,389	244,833	232,923	227,006	204,828	200,829	△ 82,501	△ 116,949	△ 96,711	△ 60,191	△ 10,440
	うち基準内繰入金	123,796	114,391	111,212	120,569	170,438	156,181	154,675	153,507	151,412	149,968	△ 32,385	△ 40,284	△ 42,295	△ 30,843	20,470
	うち基準外繰入金	38,536	1,583	19,083	24,068	19,951	88,652	78,248	73,499	53,416	50,861	△ 50,116	△ 76,665	△ 54,416	△ 29,348	△ 30,910
資本的収支分		214,824	220,949	200,244	183,135	178,006	275,037	258,220	232,571	201,800	162,663	△ 60,213	△ 37,271	△ 32,327	△ 18,665	15,343
	うち基準内繰入金	72,297	64,780	56,422	46,491	41,758	72,298	64,399	55,803	46,051	41,507	△ 1	381	619	440	251
	うち基準外繰入金	142,527	156,169	143,822	136,644	136,248	202,739	193,821	176,768	155,749	121,156	△ 60,212	△ 37,652	△ 32,946	△ 19,105	15,092
合計		377,156	336,923	330,539	327,772	368,395	519,870	491,143	459,577	406,628	363,492	△ 142,714	△ 154,220	△ 129,038	△ 78,856	4,903

８－２－１．経営比較分析表を活用した現状と経営課題の分析

経営比較分析表は事業毎に作成することになっていますので、本市下水道事業におきましては、公共下水道事業分と特定環境保全公共下水道事業分の２種類を作成しています。2024 年度（令和６年度）の経営比較分析は次ページのとおりです。

経営比較分析表（令和6年度決算）

北海道　伊達市

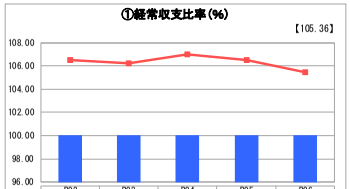
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc1	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	71.00	78.18	90.51	4,856

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
31,208	444.21	70.26
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
24,148	7.52	3,211.17

グラフ凡例
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

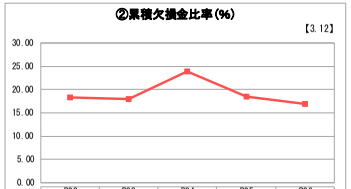
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【105.36】



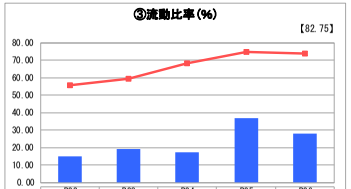
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
平均値	106.50	106.22	107.01	106.53	105.50

②累積欠損金比率(%)　【3.12】



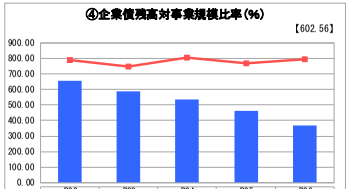
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	18.36	18.01	23.86	18.41	16.91

③流動比率(%)　【82.75】



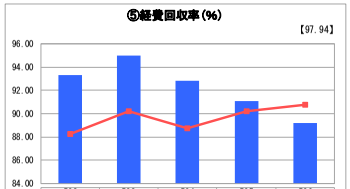
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	15.17	19.44	17.21	36.86	28.29
平均値	55.60	59.40	68.27	74.79	73.93

④企業債残高対事業規模比率(%)　【602.56】



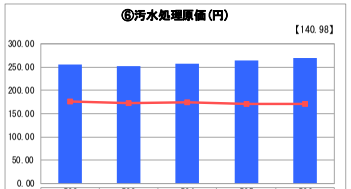
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	654.14	587.46	537.64	464.43	367.49
平均値	789.08	747.84	804.98	767.56	795.22

⑤経費回収率(%)　【97.94】



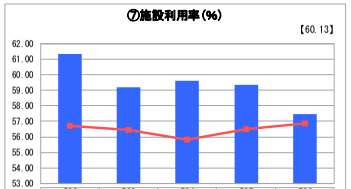
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	93.28	94.98	92.81	91.05	89.20
平均値	88.25	90.17	88.71	90.23	90.78

⑥汚水処理原価(円)　【140.98】



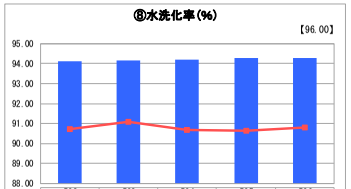
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	255.93	250.97	257.80	263.56	269.62
平均値	176.37	173.17	174.80	170.20	170.83

⑦施設利用率(%)　【60.13】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	61.36	59.22	59.59	59.36	57.48
平均値	56.72	56.43	55.82	56.51	56.85

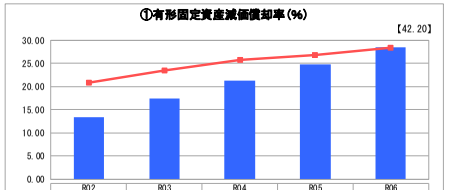
⑧水洗化率(%)　【96.00】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	94.11	94.15	94.21	94.27	94.28
平均値	90.72	91.07	90.67	90.62	90.79

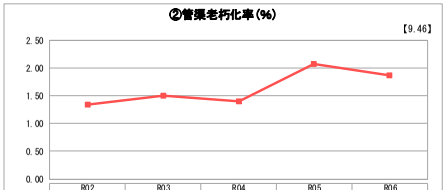
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【42.20】



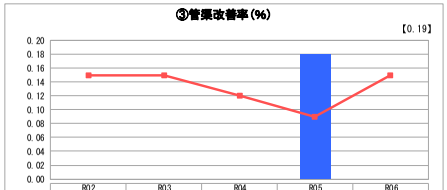
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	13.41	17.51	21.28	24.85	28.53
平均値	20.78	23.54	25.86	26.90	28.47

②管渠老朽化率(%)　【9.46】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	1.34	1.50	1.40	2.08	1.87

③管渠改善率(%)　【0.19】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.18	0.00
平均値	0.15	0.15	0.12	0.09	0.15

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本表は市街化区域の下水道事業に係る経営状況を表したものですが、本市では公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業を一体的に行っており、事業ごとの視点では経営していません。

①経常収支比率は100%ですが、一般会計繰入金により収支不足を補填している状況です。

③流動比率は、類似団体と比較して低い値となっており、流動負債の企業債償還金額が大きいことに起因しています。今後、企業債償還金は減少していく見込ですので緩やかな改善が見込まれます。

④企業債残高対事業規模比率については、類似団体と比較して低い値となっております。管渠や処理施設の新設は概ね終了し、優先度の高い設備等から計画的に更新事業を行っていることから、今後、緩やかな低下が見込まれます。

⑤経費回収率は、電気料金や委託料の高騰等に伴い、低下傾向にあることから、引き続き適正な使用料収入の確保等に努めます。

⑥汚水処理原価については、類似団体と比較して高い値となっております。電気料金や委託料等の高騰により経費を抑えることが難しい状況になっていますが、引き続き、汚水処理費の抑制に努めます。

⑦施設利用率については、令和２年度に有珠終末処理場を廃止して以降は類似団体より高い利用率を維持しています。

⑧水洗化率については、面整備が概ね終了したため大きな上昇は見込めませんが、引き続き未水洗家屋に対し、水洗化促進を進めてまいります。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は経年により今後も上昇していく見込みです。

公共下水道事業は、昭和60年から供用開始しており、終末処理場やポンプ場等の電気機械設備の更新時期を迎えていますので、引き続き計画的な更新を進めてまいります。

管渠については、法定耐用年数を超えた管渠はありませんが、計画的に管渠調査や管更生等を進めていきます。

全体総括

単年度収支は黒字となっていますが、一般会計からの繰入金により赤字補填している状況であり、引き続き維持管理費の削減を行いつつ、経営の健全化、繰入金の縮減に努めます。

老朽化した下水道施設の修繕及び改築更新については、令和２年度に策定した「伊達市下水道ビジョン」をもとに投資の平準化を図りながら、今後も計画的かつ効率的に実施し、安定した事業運営を目指します。

経営比較分析表（令和6年度決算）

北海道　伊達市

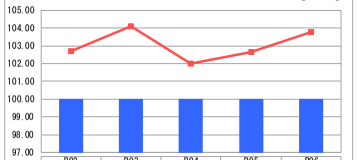
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D1	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**有収率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**
-	73.47	10.42	90.41	4,856

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
31,208	444.21	70.26
処理区域内人口(人)	**処理区域面積(km²)**	**処理区域内人口密度(人/km²)**
3,218	2.26	1,423.89

グラフ凡例
- ■　当該団体値（当該値）
- ー　類似団体平均値（平均値）
- 【】　令和6年度全国平均

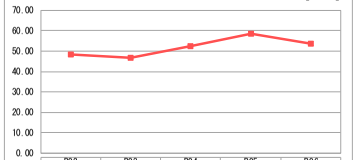
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【105.07】



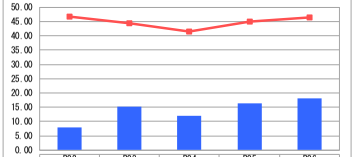
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
平均値	102.70	104.11	101.98	102.68	103.79

②累積欠損金比率(%)　【63.54】



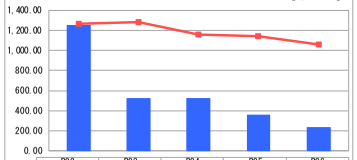
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	48.20	46.91	52.27	58.68	53.87

③流動比率(%)　【50.90】



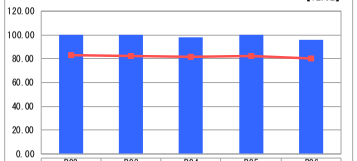
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	8.01	15.31	12.08	16.32	17.99
平均値	46.85	44.35	41.51	45.01	46.37

④企業債残高対事業規模比率(%)　【1,099.15】



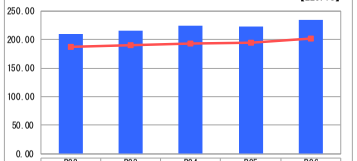
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	1,253.04	526.61	529.50	359.77	235.32
平均値	1,268.63	1,283.69	1,160.22	1,141.98	1,062.58

⑤経費回収率(%)　【72.92】



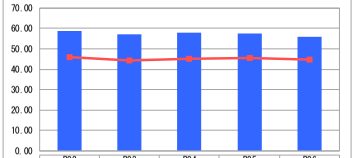
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	100.00	99.71	97.61	100.00	95.87
平均値	82.88	82.53	81.81	82.27	80.36

⑥汚水処理原価(円)　【225.78】



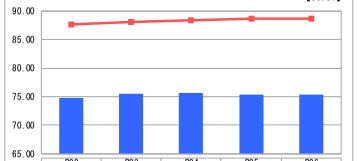
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	210.39	215.40	224.65	222.59	234.93
平均値	187.76	190.48	193.59	194.42	201.33

⑦施設利用率(%)　【43.17】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	58.76	57.24	57.89	57.62	55.93
平均値	45.87	44.24	45.30	45.60	44.79

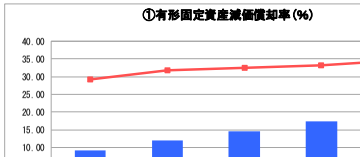
⑧水洗化率(%)　【86.31】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	74.76	75.51	75.62	75.37	75.39
平均値	87.65	88.15	88.37	88.66	88.68

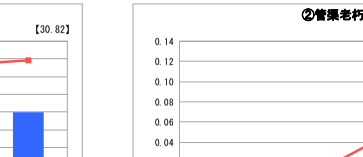
2. 老朽化の状況

①有形固定資産減価償却率(%)　【30.82】



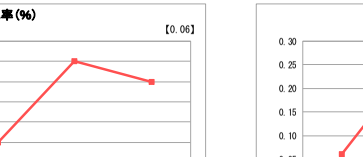
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	9.19	11.90	14.61	17.31	20.02
平均値	29.24	31.73	32.57	33.16	34.59

②管渠老朽化率(%)　【0.06】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.00	0.00	0.04	0.12	0.10

③管渠改善率(%)　【0.15】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均値	0.06	0.27	0.22	0.17	0.27

※　「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみの類似団体平均値及び全国平均を算出しています。

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本表は市街化調整区域と大滝区の下水道事業に係る経営状況を表したものですが、本市では特定環境保全公共下水道事業と公共下水道事業を一体的に行っており、事業ごとの視点では経営していません。

①経常収支比率は100%ですが、一般会計繰入金により収支不足を補填している状況です。

③流動比率は、類似団体と比較して低い値となっており、流動負債の企業債償還金額が大きいことに起因しています。今後、企業債償還金は減少していく見込ですので緩やかな改善が見込まれます。

④企業債残高対事業規模比率については、現在、公共下水道事業の建設改良を主に行っていることや分流式下水道に要する経費が大きいことにより、低い値となりました。

⑤経費回収率は類似団体と比較して高い水準となっていますが、引き続き適正な使用料収入の確保等に努めます。

⑥汚水処理原価については、類似団体と比較して高い値となっております。電気料金や委託料等の高騰により経費を抑えることが難しい状況になっていますが、引き続き、汚水処理費の抑制に努めます。

⑦施設利用率については、令和２年度に有珠終末処理場を廃止した影響もあり、類似団体より高い利用率を維持しています。

⑧水洗化率については、面整備が概ね終了したため大きな上昇は見込めませんが、引き続き未水洗家屋に対し、水洗化促進を進めてまいります。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率については、公営企業法適用７年目であることもあり、類似団体よりも低い値となっておりますが、今後も上昇していく見込みです。引き続き計画的な更新を進めてまいります。

なお、管渠については、法定耐用年数を超えた管渠はありません。

全体総括

単年度収支は黒字となっていますが、一般会計からの繰入金により赤字補填している状況であり、引き続き維持管理費の削減を行いつつ、経営の健全化、繰入金の縮減に努めます。

老朽化した下水道施設の修繕及び改築更新については、令和２年度に策定した「伊達市下水道ビジョン」をもとに投資の平準化を図りながら、今後も計画的かつ効率的に実施し、安定した事業運営を目指します。

８－３．財政シミュレーション

８－３－１．　検討ケースの概要

投資計画及び収入に関する検討結果に基づき、以下の３ケースについて財政シミュレーションを行いました。

ケース１：使用料を改定せず、収支不足分に対して一般会計からの繰入金で補填を行い、収支を均衡させる。

ケース２：使用料単価を 2028 年度（令和 10 年度）に５%、2029 年度（令和 11 年度）に 5%それぞれ増額改定し、261.41 円/㎥（税抜）とし、収支不足分に対して一般会計からの繰入金で補填を行い、収支を均衡させる。

ケース３：2028 年度（令和 10 年度）から 2035 年度（令和 17 年度）の経費回収率の平均を 100%とすることを目指し、2028 年度（令和 10 年度）に使用料単価を 38.3%増額改定し、327.92 円/㎥（税抜き)とする。

（法適用企業・収益的収支）　**ケース1**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分			年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支	収益的収入	1．営業収益	(A)	719,743	719,825	692,881	682,234	665,472	656,246	641,646	635,318	625,620	617,852	609,860	602,988
		(1) 料金収入		668,158	661,624	643,194	634,878	623,093	613,017	602,914	596,941	587,680	580,050	572,447	566,312
		(2) 受託工事収益	(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) その他		51,585	58,201	49,687	47,356	42,379	43,229	38,732	38,377	37,940	37,802	37,413	36,676
		2．営業外収益		495,220	519,563	492,906	490,314	517,836	549,765	610,592	580,835	577,768	584,507	605,219	664,391
		(1) 補助金		159,606	182,945	155,787	151,809	178,381	201,347	259,185	230,439	231,856	240,287	258,645	312,308
		他会計補助金		139,731	152,310	143,787	144,809	170,881	191,404	228,045	222,939	224,356	232,787	248,604	280,220
		その他補助金		19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
		(2) 長期前受金戻入		282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
		(3) その他		53,558	55,311	54,381	54,651	54,599	55,238	55,887	56,546	57,217	57,898	57,737	58,441
		収入計	(C)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	収益的支出	1．営業費用		1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
		(1) 職員給与費		53,749	62,292	54,601	55,033	55,467	55,907	56,347	56,793	57,241	57,694	58,150	58,609
		基本給		26,382	27,665	26,800	27,012	27,226	27,441	27,657	27,876	28,096	28,318	28,542	28,767
		退職給付費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他		27,367	34,627	27,801	28,021	28,241	28,466	28,690	28,917	29,145	29,376	29,608	29,842
		(2) 経費		454,951	475,245	429,869	417,410	427,729	436,165	478,744	446,602	443,977	448,148	456,990	501,346
		動力費		47,461	48,127	49,021	49,820	50,632	51,457	52,296	53,149	54,015	54,895	55,789	56,699
		修繕費		17,142	17,734	13,009	13,219	13,436	13,655	13,877	14,104	14,334	14,566	14,804	15,046
		材料費		437	450	431	438	445	452	459	467	475	482	490	498
		その他		389,911	408,934	367,408	353,933	363,216	370,601	412,112	378,882	375,153	378,205	385,907	429,103
		(3) 減価償却費		639,990	638,313	644,059	646,229	648,210	664,048	669,021	666,508	658,032	654,237	659,581	669,013
		2．営業外費用		66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
		(1) 支払利息		58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
		(2) その他		7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
		支出計	(D)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	経常損益		(C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益			(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失			(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損益			(F)-(G) (N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益（又は純損失）			(E)+(N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越利益剰余金又は累積欠損金			(I)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動資産			(J)	163,761	161,040	161,040	161,040	199,199	255,391	339,140	432,470	526,196	621,162	718,442	835,585
		うち現金預金		56,309	39,324	39,324	39,324	77,483	133,675	217,424	310,754	404,480	499,446	596,726	713,869
		うち未収金		107,452	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716
流動負債			(K)	614,148	557,161	516,281	466,507	452,047	418,421	405,076	398,688	393,154	391,267	374,098	331,025
		うち建設改良費分		491,253	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593	210,481
		うち一時借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		うち未払金		117,779	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116
累積欠損金比率（(I)/(A)-(B) ×100）				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額			(L)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
営業収益－受託工事収益			(A)-(B) (M)	719,743	719,825	692,881	682,234	665,472	656,246	641,646	635,318	625,620	617,852	609,860	602,988
地方財政法による資金不足の比率			((L)/(M)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額			(N)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額			(O)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模			(P)	719,743	719,825	692,881	682,234	665,472	656,246	641,646	635,318	625,620	617,852	609,860	602,988
健全化法第22条により算定した資金不足比率			((N)/(P)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（法適用企業・資本的収支）　**ケース1**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分			年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
資本的収支	資本的収入	1. 企業債		83,100	202,500	112,000	152,400	133,200	138,700	115,600	107,400	119,900	119,200	118,600	118,200
		うち資本費平準化債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2. 他会計出資金		178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
		3. 他会計補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. 他会計負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5. 他会計借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6. 国（都道府県）補助金		67,244	211,984	112,700	172,500	151,200	147,300	124,300	116,100	130,600	130,600	130,600	130,600
		7. 固定資産売却代金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		8. 工事負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		9. その他		2,381	2,044	1,745	1,606	1,606	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		計	(A)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額	(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		純計	(A)-(B) (C)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
	資本的支出	1. 建設改良費		153,434	430,458	227,804	335,249	295,294	297,541	251,588	235,236	264,284	264,333	264,384	264,435
		うち職員給与費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2. 企業債償還金		534,015	491,255	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593
		3. 他会計長期借入返還金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. 他会計への支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5. その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	(D)	687,449	921,713	664,553	731,323	641,558	629,309	549,692	519,958	542,581	537,059	535,184	518,028
資本的収入額が資本的支出額に不足する額			(D)-(C) (E)	356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源		1. 損益勘定留保資金		340,924	380,111	361,321	362,375	325,195	314,676	289,752	279,328	275,611	272,949	273,464	258,228
		2. 利益剰余金処分額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3. 繰越工事資金		8,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. その他		7,600	17,000	9,000	13,000	10,000	10,000	8,000	8,000	10,000	10,000	10,000	10,000
		計	(F)	356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源不足額			(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計借入金残高			(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高			(H)	3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

○他会計繰入金

（単位：千円）

区分		年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支分			190,389	210,436	190,104	188,742	209,783	231,101	263,189	257,671	258,593	266,828	282,196	313,014
	うち基準内繰入金		170,438	180,437	163,578	163,127	181,167	204,901	237,265	234,090	237,778	248,610	265,883	297,874
	うち基準外繰入金		19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
資本的収支分			178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準内繰入金		41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準外繰入金		136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			368,394	318,510	257,891	218,184	230,140	248,734	274,229	265,801	264,063	270,138	283,716	313,014

（法適用企業・収益的収支）　**ケース2**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分				年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支	収益的収入	1．営業収益		(A)	719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
		(1) 料金収入			668,158	661,624	643,194	634,878	654,248	675,851	664,712	658,128	647,918	639,506	631,123	624,359
		(2) 受託工事収益		(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) その他			51,585	58,201	49,687	47,356	42,379	43,229	38,732	38,377	37,940	37,802	37,413	36,676
		2．営業外収益			495,220	519,563	492,906	490,314	486,681	486,931	548,794	519,648	517,530	525,051	546,543	606,344
		(1) 補助金			159,606	182,945	155,787	151,809	147,226	138,513	197,387	169,252	171,618	180,831	199,969	254,261
			他会計補助金		139,731	152,310	143,787	144,809	139,726	128,570	166,247	161,752	164,118	173,331	189,928	222,173
			その他補助金		19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
		(2) 長期前受金戻入			282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
		(3) その他			53,558	55,311	54,381	54,651	54,599	55,238	55,887	56,546	57,217	57,898	57,737	58,441
		収入計		(C)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	収益的支出	1．営業費用			1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
		(1) 職員給与費			53,749	62,292	54,601	55,033	55,467	55,907	56,347	56,793	57,241	57,694	58,150	58,609
			基本給		26,382	27,665	26,800	27,012	27,226	27,441	27,657	27,876	28,096	28,318	28,542	28,767
			退職給付費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他		27,367	34,627	27,801	28,021	28,241	28,466	28,690	28,917	29,145	29,376	29,608	29,842
		(2) 経費			454,951	475,245	429,869	417,410	427,729	436,165	478,744	446,602	443,977	448,148	456,990	501,346
			動力費		47,461	48,127	49,021	49,820	50,632	51,457	52,296	53,149	54,015	54,895	55,789	56,699
			修繕費		17,142	17,734	13,009	13,219	13,436	13,655	13,877	14,104	14,334	14,566	14,804	15,046
			材料費		437	450	431	438	445	452	459	467	475	482	490	498
			その他		389,911	408,934	367,408	353,933	363,216	370,601	412,112	378,882	375,153	378,205	385,907	429,103
		(3) 減価償却費			639,990	638,313	644,059	646,229	648,210	664,048	669,021	666,508	658,032	654,237	659,581	669,013
		2．営業外費用			66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
		(1) 支払利息			58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
		(2) その他			7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
		支出計		(D)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	経常損益			(C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別利益				(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失				(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損益				(F)-(G) (N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益（又は純損失）				(E)+(N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繰越利益剰余金又は累積欠損金				(I)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流動資産				(J)	163,761	161,040	161,040	161,040	199,199	255,391	339,140	432,470	526,196	621,162	718,442	835,585
		うち現金預金			56,309	39,324	39,324	39,324	77,483	133,675	217,424	310,754	404,480	499,446	596,726	713,869
		うち未収金			107,452	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716
流動負債				(K)	614,148	557,161	516,281	466,507	452,047	418,421	405,076	398,688	393,154	391,267	374,098	331,025
		うち建設改良費分			491,253	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593	210,481
		うち一時借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		うち未払金			117,779	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116
累積欠損金比率（$\frac{(I)}{(A)-(B)}$ ×100）					－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額				(L)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
営業収益－受託工事収益				(A)-(B) (M)	719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
地方財政法による資金不足の比率				((L)/(M)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額				(N)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額				(O)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模				(P)	719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
健全化法第22条により算定した資金不足比率				((N)/(P)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（法適用企業・資本的収支）　**ケース2**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分			年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
資本的収支	資本的収入	1. 企業債		83,100	202,500	112,000	152,400	133,200	138,700	115,600	107,400	119,900	119,200	118,600	118,200
		うち資本費平準化債		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2. 他会計出資金		178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
		3. 他会計補助金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. 他会計負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5. 他会計借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6. 国（都道府県）補助金		67,244	211,984	112,700	172,500	151,200	147,300	124,300	116,100	130,600	130,600	130,600	130,600
		7. 固定資産売却代金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		8. 工事負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		9. その他		2,381	2,044	1,745	1,606	1,606	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		計	(A)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額	(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		純計	(A)-(B) (C)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
	資本的支出	1. 建設改良費		153,434	430,458	227,804	335,249	295,294	297,541	251,588	235,236	264,284	264,333	264,384	264,435
		うち職員給与費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2. 企業債償還金		534,015	491,255	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593
		3. 他会計長期借入返還金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. 他会計への支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5. その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	(D)	687,449	921,713	664,553	731,323	641,558	629,309	549,692	519,958	542,581	537,059	535,184	518,028
資本的収入額が資本的支出額に不足する額			(D)-(C) (E)	356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源		1. 損益勘定留保資金		340,924	380,111	361,321	362,375	325,195	314,676	289,752	279,328	275,611	272,949	273,464	258,228
		2. 利益剰余金処分額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3. 繰越工事資金		8,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4. その他		7,600	17,000	9,000	13,000	10,000	10,000	8,000	8,000	10,000	10,000	10,000	10,000
		計	(F)	356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源不足額			(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計借入金残高			(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高			(H)	3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

○他会計繰入金

（単位：千円）

区分		年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支分			190,389	210,436	190,104	188,742	178,628	168,267	201,391	196,484	198,355	207,372	223,520	254,967
	うち基準内繰入金		170,438	180,437	163,578	163,127	150,012	142,067	175,467	172,903	177,540	189,154	207,207	239,827
	うち基準外繰入金		19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
資本的収支分			178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準内繰入金		41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準外繰入金		136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			368,394	318,510	257,891	218,184	198,985	185,900	212,431	204,614	203,825	210,682	225,040	254,967

（法適用企業・収益的収支）　**ケース3**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分			年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支	収益的収入	1．営業収益	(A)	719,743	719,825	692,881	682,234	904,117	891,031	872,561	863,947	850,702	840,012	829,107	819,885
		(1) 料金収入		668,158	661,624	643,194	634,878	861,738	847,802	833,829	825,570	812,762	802,210	791,694	783,209
		(2) 受託工事収益	(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(3) その他		51,585	58,201	49,687	47,356	42,379	43,229	38,732	38,377	37,940	37,802	37,413	36,676
		2．営業外収益		495,220	519,563	492,906	490,314	375,293	386,483	410,909	386,564	382,401	381,050	386,311	447,494
		(1) 補助金		159,606	182,945	155,787	151,809	35,838	38,065	59,502	36,168	36,489	36,830	39,737	95,411
		他会計補助金		139,731	152,310	143,787	144,809	28,338	28,122	28,362	28,668	28,989	29,330	29,696	63,323
		その他補助金		19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
		(2) 長期前受金戻入		282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
		(3) その他		53,558	55,311	54,381	54,651	54,599	55,238	55,887	56,546	57,217	57,898	57,737	58,441
		収入計	(C)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,279,410	1,277,514	1,283,470	1,250,511	1,233,103	1,221,062	1,215,418	1,267,379
	収益的支出	1．営業費用		1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
		(1) 職員給与費		53,749	62,292	54,601	55,033	55,467	55,907	56,347	56,793	57,241	57,694	58,150	58,609
		基本給		26,382	27,665	26,800	27,012	27,226	27,441	27,657	27,876	28,096	28,318	28,542	28,767
		退職給付費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他		27,367	34,627	27,801	28,021	28,241	28,466	28,690	28,917	29,145	29,376	29,608	29,842
		(2) 経費		454,951	475,245	429,869	417,410	427,729	436,165	478,744	446,602	443,977	448,148	456,990	501,346
		動力費		47,461	48,127	49,021	49,820	50,632	51,457	52,296	53,149	54,015	54,895	55,789	56,699
		修繕費		17,142	17,734	13,009	13,219	13,436	13,655	13,877	14,104	14,334	14,566	14,804	15,046
		材料費		437	450	431	438	445	452	459	467	475	482	490	498
		その他		389,911	408,934	367,408	353,933	363,216	370,601	412,112	378,882	375,153	378,205	385,907	429,103
		(3) 減価償却費		639,990	638,313	644,059	646,229	648,210	664,048	669,021	666,508	658,032	654,237	659,581	669,013
		2．営業外費用		66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
		(1) 支払利息		58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
		(2) その他		7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
		支出計	(D)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	経常損益		(C)-(D) (E)	0	0	0	0	96,102	71,503	31,232	34,358	29,715	18,703	339	0
特別利益			(F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損失			(G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別損益			(F)-(G) (N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益（又は純損失）			(E)+(N)	0	0	0	0	96,102	71,503	31,232	34,358	29,715	18,703	339	0
繰越利益剰余金又は累積欠損金			(I)	0	0	0	0	96,102	167,605	198,837	233,195	262,910	281,613	281,952	281,952
流動資産			(J)	163,761	161,040	161,040	161,040	295,301	422,996	537,977	665,665	789,106	902,775	1,000,394	1,117,537
うち現金預金				56,309	39,324	39,324	39,324	173,585	301,280	416,261	543,949	667,390	781,059	878,678	995,821
うち未収金				107,452	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716
流動負債			(K)	614,148	557,161	516,281	466,507	452,047	418,421	405,076	398,688	393,154	391,267	374,098	331,025
うち建設改良費分				491,253	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593	210,481
うち一時借入金				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち未払金				117,779	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116
累積欠損金比率 $\left(\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100\right)$				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額			(L)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
営業収益－受託工事収益			(A)-(B) (M)	719,743	719,825	692,881	682,234	904,117	891,031	872,561	863,947	850,702	840,012	829,107	819,885
地方財政法による資金不足の比率			((L)/(M)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額			(N)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額			(O)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模			(P)	719,743	719,825	692,881	682,234	904,117	891,031	872,561	863,947	850,702	840,012	829,107	819,885
健全化法第22条により算定した資金不足比率			((N)/(P)×100)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

（法適用企業・資本的収支）　**ケース3**

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分			年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
資本的収支	資本的収入	1.	企業債	83,100	202,500	112,000	152,400	133,200	138,700	115,600	107,400	119,900	119,200	118,600	118,200
			うち資本費平準化債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2.	他会計出資金	178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
		3.	他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4.	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5.	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6.	国（都道府県）補助金	67,244	211,984	112,700	172,500	151,200	147,300	124,300	116,100	130,600	130,600	130,600	130,600
		7.	固定資産売却代金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		8.	工事負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		9.	その他	2,381	2,044	1,745	1,606	1,606	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			計 (A)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
			(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			純計 (A)-(B) (C)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
	資本的支出	1.	建設改良費	153,434	430,458	227,804	335,249	295,294	297,541	251,588	235,236	264,284	264,333	264,384	264,435
			うち職員給与費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		2.	企業債償還金	534,015	491,255	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593
		3.	他会計長期借入返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4.	他会計への支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5.	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			計 (D)	687,449	921,713	664,553	731,323	641,558	629,309	549,692	519,958	542,581	537,059	535,184	518,028
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)				356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源		1.	損益勘定留保資金	340,924	380,111	361,321	362,375	325,195	314,676	289,752	279,328	275,611	272,949	273,464	258,228
		2.	利益剰余金処分額	0	0	0	0	96,102	71,503	31,232	34,358	29,715	18,703	339	0
		3.	繰越工事資金	8,195	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		4.	その他	7,600	17,000	9,000	13,000	10,000	10,000	8,000	8,000	10,000	10,000	10,000	10,000
			計 (F)	356,719	397,111	370,321	375,375	431,297	396,179	328,984	321,686	315,326	301,652	283,803	268,228
補填財源不足額 (E)-(F)				0	0	0	0	△ 96,102	△ 71,503	△ 31,232	△ 34,358	△ 29,715	△ 18,703	△ 339	0
他会計借入金残高 (G)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高 (H)				3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

○他会計繰入金

（単位：千円）

区分		年度	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035
収益的収支分			190,389	210,436	190,104	188,742	67,240	67,819	63,506	63,400	63,226	63,371	63,288	96,117
	うち基準内繰入金		170,438	180,437	163,578	163,127	65,734	66,730	62,417	62,311	62,137	62,282	62,199	80,977
	うち基準外繰入金		19,951	29,999	26,526	25,615	1,506	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	1,089	15,140
資本的収支分			178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準内繰入金		41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	0
	うち基準外繰入金		136,248	70,583	33,926	3,668	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			368,394	318,510	257,891	218,184	87,597	85,452	74,546	71,530	68,696	66,681	64,808	96,117

８－３－２．　シミュレーション結果

各ケースにおける考察は、以下のとおりです。

ケース１：計画最終年度である2035年度（令和17年度）の経費回収率は91.9%で、2024年度（令和6年度）実績の90.2%は上回りますが、2023年度（令和5年度）実績の92.3%は下回りますので、段階的に経営回収率を上げていく目標は達成できない状況になっています。

また、一般会計繰入金の受入額が大きくなりますので、将来の市の財政に影響を与え、事業運営に支障をきたす可能性もあります。

ケース2：2035年度（令和17年度）の経費回収率は92.6%で、2024年度（令和６年度）実績及び2023年度（令和５年度）実績を上回りますので、段階的に経費回収率を上げていく目標は達成できる状況になっています。

また、一般会計繰入金はケース1と比較し減少します。

ケース3：2028年度（令和10年度）から2035年度（令和17年度）の経費回収率の平均が100%となりますので、経営は安定しますが、使用料単価は、2024年度（令和６年度）実績の238.02円/㎥から、約1.4倍上がりますので、一度での改定は現実的ではないと考えられます。

以上の検討結果に基づき、本戦略ではケース２を採用し、段階的な下水道使用料の改定を行う方針とします。

別添2－1

伊達市下水道事業経営戦略

団体名	：	伊達市
事業名	：	公共下水道事業 特定環境保全公共下水道事業
策定日	：	令和　8　年　3　月
計画期間	：	令和　8　年度　～　令和　17　年度

1. 事業概要

(1) 事業の現況

① 施設

供用開始年度 （供用開始後年数）	伊達処理区1985年度（昭和60年度）　(39年経過) 大滝処理区1993年度（平成５年度）　(31年経過)	法適（全部適用・一部適用） 非適の区分	一部適用
処理区域内人口密度	28.0人/ha	流域下水道等への 接続の有無	無
処理区数	２処理区（伊達処理区、大滝処理区）		
処理場数	２箇所（伊達終末処理場、大滝下水道管理センター）		
管渠	226km（汚水管渠及び雨水管渠）		
広域化・共同化・最適化 実施状況*1	汚水処理施設共同整備事業（MICS）により、2009年（平成21年）４月から１市３町（伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）のし尿・浄化槽汚泥を伊達終末処理場で処理しています。		

*1 「広域化」とは、一部事務組合による事業実施等の他の自治体との事業統合、流域下水道への接続を指す。
「共同化」とは、複数の自治体で共同して使用する施設の建設（定住自立圏構想や連携中枢都市圏に基づくものを含む）、広域化・共同化を推進するための計画に基づき実施する施設の整備（総務副大臣通知）、事務の一部を共同して管理・執行する場合（料金徴収等の事務の一部を一部事務組合によって実施する場合等）を指す。
「最適化」とは、①他の事業との統廃合、②公共下水・集排、浄化槽等の各種処理施設の中から、地理的・社会的条件に応じて最適なものを選択すること（処理区の統廃合を含む。）、③施設の統廃合（処理区の統廃合を伴わない。）を指す。

② 整備、普及状況

行政区域内人口	30,888人
処理区域内人口※	27,388人
処理区域※面積	978ha
下水道普及率	88.70%

③ 使 用 料

一般家庭用使用料体系の概要・考え方	本市の下水道使用料の算定方法は、基本料金に排出する汚水量に応じて従量料金を加えた累進従量制を採用しています。 現行の下水道使用料は、消費税率の変更に伴う改定を除くと、旧伊達市地域については2001年（平成13年）に改定したもので、大滝区については、2017年（平成29年）に旧伊達市地域の使用料体系に合わせる改定をおこなっています。 また、１か月に20㎥使用した場合の下水道使用料は4,415円/（税抜）であり、「公営企業の経営に当たっての留意事項について（平成26年8月29日付総務省公営企業課長等通知（抄））」により示されている月3,000円/20㎥（下水道使用料単価※ 150円/㎥（税抜））の水準を上回っています。

基本料金（円・税抜） ～8㎥	従量料金（円・税抜） 9～15㎥	16～20㎥	21～100㎥	101～300㎥	301～1,000㎥	1,001㎥～
1,700	220	235	250	265	280	295

業務用使用料体系の概要・考え方	一般家庭用使用料と同じです。
その他の使用料体系の概要・考え方	浴場用

基本料金（円・税抜） ～100㎥	従量料金（円・税抜） 101㎥～
2,500	25

条例上の使用料*2（20㎥あたり）※過去３年度分を記載		実質的な使用料*3（20㎥あたり）※過去３年度分を記載	
	2022年度（令和４年度） 4,415円		2022年度（令和４年度） 4,722円
	2023年度（令和５年度） 4,415円		2023年度（令和５年度） 4,744円
	2024年度（令和６年度） 4,415円		2024年度（令和６年度） 4,760円

*2 条例上の使用料とは、一般家庭における20㎥あたりの使用料をいう。
*3 実質的な使用料とは、料金収入の合計を有収水量の合計で除した値に20㎥を乗じたもの（家庭用のみでなく業務用を含む）をいう。

④ 組 織

職員数	７人（技術職４人、事務職３人） 汚水整備の概成により管渠新設工事は減少していますが、現在実施中の処理場・ポンプ場施設の更新事業に加え、管路施設の点検・調査等の維持管理業務、修繕・改築事業を継続して実施していく必要がありますので、現状の組織体制を維持していくものとしています。
事業運営組織	建設部上下水道課で所管しており、単独の組織で運営しています。部内には建設課、都市住宅課があり、連携を図りながら効率的な事業運営を図っています。

2）民間活力の活用等

民間活用の状況	ア 民間委託（包括的民間委託を含む）	処理場等の維持管理業務や下水道施設の清掃業務等を民間委託しています。
	イ 指定管理者制度	該当ありません。
	ウ PPP・PFI	2024年（令和６年）10月より、伊達終末処理場で発生する消化ガスを利用した官民共同事業による「消火ガス発電事業」を実施しています。ＦＩＴ事業による売電収入の一部を分配金として受け取ることにより、収入増を図っています。
資産活用の状況	ア エネルギー利用（下水熱・下水汚泥・発電等）*4	2024年（令和６年）10月より、伊達終末処理場で発生する消化ガスを利用した官民共同事業による「消火ガス発電事業」を実施しています。ＦＩＴ事業による売電収入の一部を分配金として受け取ることにより、収入増を図っています。
	イ 土地・施設等利用（未利用土地・施設の活用等）*5	2024年（令和６年）10月より、伊達終末処理場の敷地を利用し、「消火ガス発電事業」を実施しています。ＦＩＴ事業による売電収入の一部を分配金として受け取ることにより、収入増を図っています。

*4 「エネルギー利用」とは、下水汚泥・下水熱等、下水道事業の実施に伴い生じる資源（資産を含む）を用いた収入増につながる取組を指す。
*5 「土地・施設等利用」とは、土地・建物等、下水道事業の実施に不可欠な資産を用いた、収入増につながる取組を指す（単純な売却は除く）。

3）経営比較分析表を活用した現状分析

※直近の経営比較分析表（「公営企業に係る「経営比較分析表」の策定及び公表について」（公営企業三課室長通知）」による経営比較分析表）を添付すること。

53ページ及び54ページに添付の「経営比較分析表」のとおりです。

2. 将来の事業環境

（1）処理区域内人口の予測

本市では「第３期伊達市まち･ひと･しごと創生 人口ビジョン／総合戦略」において、令和42年度（2060年度）までの将来人口を推計しており、人口は減少傾向で推移することを想定しています。本戦略における将来の行政区域内人口は同計画の人口を採用します。

処理区域内人口の推計にあたりましては、本市の汚水整備は概成していることから、行政区域内人口の減少に応じて、処理区域内人口も減少するものと考え、処理区域内人口に、2024年度（令和６年度）を基準とした行政人口の増減率を乗じることで推計しました。

「行政区域内人口の予測」の詳細は図１、「処理区域内人口の実績」の詳細は図２のとおりです。

項目／年度	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
行政区域内人口（人）	29,942	29,462	28,981	28,501	28,020	27,654	27,288	26,922	26,556	26,190
処理区域内人口（人）	26,550	26,123	25,698	25,271	24,844	24,520	24,195	23,871	23,548	23,222

（2）有収水量の予測

水洗化率は、2020年度（令和２年度）91.8%から2026年度（令和６年度）92.0%と微増傾向にあり、今後も増加傾向は継続すると考えられます。そのため、近年の上昇率が継続するものとして推計を行いました。

水洗化人口は、先に推計した年度別処理区域内人口に水洗化率を乗じることで推計を行いました。

水洗化率は上昇しますが、処理区域内人口は減少するため、水洗化人口は減少する見込みとなりました。

有収率は2020年度（令和２年度）から2026年度（令和６年度）の平均値である89.9%としました。

１人１日あたりの有収水量は、処理水量に有収率を乗じることで推計を行い、304㎥/日・人としました。

年間有収水量は、水洗化人口に１人あたりの有収水量を乗じることで推計を行いました。

将来の年間有収水量は、水洗化人口と同様に減少する見込みとなりました。

「水洗化人口の実績」は図３、「有収水量等の実績」は表４、図５のとおりです。

項目／年度	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
水洗化人口（人）	24,447	24,065	23,683	23,300	22,916	22,627	22,337	22,047	21,758	21,466
水洗化率（%）	92.1%	92.1%	92.2%	92.2%	92.2%	92.3%	92.3%	92.4%	92.4%	92.4%
年間有収水量（㎥/年）	2,712,639	2,677,568	2,627,866	2,585,368	2,542,759	2,517,571	2,478,514	2,446,335	2,414,268	2,388,393

（3）使用料収入の見通し

近年の使用料単価の実績は増加傾向で推移しています。

本市の下水道使用料は従量累進制を採用していますので、水量区分により使用料単価が変動し、使用料単価の将来推計が困難ですので、2022年度（令和４年度）から2024年度（令和６年度）の使用料単価の平均値である237.11円/㎥としました。

下水道使用料は、年間有収水量に使用料単価を乗じることで推計しました。有収水量と同様に減少する見込みとなりました。

なお、令和10年度から２年間かけて下水道使用料の改定を行い、使用量単価は261.41円/m3になる見込みです。

「使用料単価の実績」は表６のとおりです。

項目／年度	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
下水道使用料(千円・税抜)	643,194	634,878	654,248	675,851	664,712	658,128	647,918	639,506	631,123	624,359

（4）施設の見通し

管路施設は、1977年度（昭和52年度）から整備を開始しています。整備当初のものは48年経過しており、標準耐用年数である50年が近づいてきています。ストックマネジメント計画に基づき優先度の高い路線から点検・調査を進め、改築更新等を継続していきます。

処理場やポンプ場等の施設は、耐用年数の短い機械・電気設備を中心にストックマネジメント計画に基づいて計画的に更新を実施していますが、今後は、過去のストックマネジメント計画で更新対象とならなかった標準耐用年数を超過している設備の更新も必要となる状況です。更新済みの設備も含めてストックマネジメント計画に基づき優先度の高い設備から改築更新等を実施する見込みです。

なお、今後、水洗化人口の減少に伴いまして、処理水量も減少傾向で推移していますので、下水道事業計画変更時に、適切な規模の処理施設能力となるよう施設計画を策定していきます。

（5）組織の見通し

2025年度（令和７年度）は７人の職員で運営しています。汚水整備の概成により管渠新設工事は減少していますが、現在実施中の処理場やポンプ場等の施設の更新事業に加え、管路施設の点検・調査等の維持管理業務、修繕・改築事業も実施していく必要がありますので、現状の組織体制を維持していくものとしています。

3. 経営の基本方針

下水道事業を取り巻く経営環境は、急速な人口減少等や保有する施設の老朽化に伴う更新需要の増大などにより厳しさを増している状況にあります。このような経営環境においても、将来にわたって住民生活に重要な下水道サービスの提供を安定的に継続するため、下水道ビジョンにおいて以下の基本方針と主要な施策を示しています。

基本方針　：健全な事業経営による持続可能な下水道を目指す
主要な施策：経営基盤の強化と透明性の向上、施設の適正な維持・管理

4. 投資・財政計画（収支計画）

（1）投資・財政計画（収支計画）：別 紙 の と お り

※ 赤字がある場合には(3)において、その解消方法が示されていることが必要

（2）投資・財政計画（収支計画）の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目　　標	計画的な更新事業の実施による事業費の平準化

収益的支出の計画系委託等について	経営戦略対象期間における「収益的支出の計画系委託等の見込額と財源内訳」は表７のとおりです。 なお、下水道事業計画変更業務委託、ストックマネジメント計画策定業務委託等については、直近の実績額に人件費上昇率を乗じて算出しています。
建設改良費について	2025年度（令和７年度）に策定するストックマネジメント計画（第２期）に基づき、処理場やポンプ場等の施設設備、管渠施設の更新等を計画的に実施し、事業費の平準化を図ります。 経営戦略対象期間における「建設改良費の見込額と財源内訳」は表８のとおりで、施設設備の更新事業費については、2026年度（令和８年度）から2031年度（令和13年度）分は、ストックマネジメント計画に掲載予定の内容を計上しており、2032年度（令和14年度）以降については、（2026年度）令和８年度から（2031年度）令和13年度の平均額を計上しています。 ①施設設備の更新及び設計　　計　2,421百万円 ②管路施設の更新及び設計　　計　　288百万円

② 収支計画のうち財源についての説明

目　　標	効果的な事業実施による繰入金の縮減

下水道使用料	使用料収入は、人口減少の影響による需要量の減少に伴い減少していく見込みです。
企業債	企業債は、更新事業等に係る補助対象事業費から国庫補助金を控除した額に９割を乗じた額から10万円未満を切り捨てて算定しています。 対象期間における借入予定額については、表８のとおりです。 管路施設については、半年賦元金均等30年償還（据置期間なし）・年利3.0%、施設については、半年賦元金均等償還15年償還（据置期間なし）・年利2.3%で見込んでいます。 また、特別措置分については、令和17年度に終了するものとして、借入額を推計しています。
国庫補助金	国庫補助金は、「建設改良費の見込」及び「収益的支出の計画系委託等の見込」で設定した補助対象事業費に補助率を乗じた額を見込んでいます。 経営戦略対象期間における見込額については、表７及び表８のとおりです。
建設費負担金	旧MICS事業等における建設費負担金は、当該施設整備に係る企業債元利償還金を基に見込んでいます。
し尿前処理施設維持管理負担金	し尿前処理施設維持管理負担金は、現状の負担金に物価上昇率を考慮して見込んでいます。
雨水処理負担金	総務省通知である「令和７年度の地方公営企業繰出金について　（通知）」 に基づき、雨水処理に要する経費を見込んでいます。
他会計負担金	総務省通知である「令和７年度の地方公営企業繰出金について　（通知）」 基準内繰入金を見込んでいます。対象となる項目は以下の項目のとおりです。 水質規制費　（維持管理、人件費、事業所排水）、水洗化普及促進費、分流式下水道に要する経費、臨時財政特例債　（支払利息）、下水道事業債特別措置分　（支払利息）、普及特別対策分　（支払利息の55%）、公営企業会計適用債、児童手当に要する経費
他会計補助金	公衆浴場に対する下水道使用料の減免額に対する一般会計からの繰入金を受け入れていますので、近年の実績に使用料単価の上昇率を考慮した額を基準外繰入金として見込んでいます。 また、損益の不足額が生じる場合には、経営補助分として基準外繰入金を見込んでいます。
出資金	臨時財政特例債、下水道事業債特別措置分、普及特別対策分及び公営企業会計適用債の償還元金に対する基準内繰入金を見込んでいます。 また、資本的収支不足額に対し、補填財源を充ててもなお補填しきれない不足額が生じる場合には基準外繰入金を見込んでいます。
長期前受金戻入	2024年度（令和６年度）末時点で固定資産台帳に登録されている償却資産と、今後の更新等により取得予定の償却資産に係る長期前受金を計上しています。対象となる財源は以下のとおりです。 国庫補助金、工事負担金、受益者負担金、下水道事業分担金、受贈財産評価額
下水道事業分担金	現在の賦課状況を基に推計した額を2028年度（令和10年度）まで見込み、2029年度（令和11年度）以降は1,000千円/年を見込んでいます。

	2026年度（令和８年度）		2035年度（令和17年度）	10年計
① 料金収入	643 百万円	→	624百万円	6,474百万円
② 企業債	112 百万円	→	118百万円	1,235百万円
③ 繰入金	258 百万円	→	255百万円	2,173百万円
（うち基準外）	（60 百万円）	→	15百万円）	265百万円）

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

職員給与費は、現在の事業実施体制が継続するものと考え、現状の給与費を基に人件費上昇を考慮して見込んでいます。
動力費は、近年の実績から動力費単価を設定し、将来の処理水量を乗じたものに物価上昇率を考慮して見込んでいます。
修繕費は、近年の実績から単価を設定し、物価上昇率を考慮して見込んでいます。
減価償却費は、2024年度（令和６年度）末時点で固定資産台帳に登録されている償却資産と、今後の更新等により取得する償却資産に係る減価償却費を計上しています。

① 職員給与費	計	566 百万円
② 動力費	計	528 百万円
③ 修繕費	計	140 百万円
④ 減価償却費（資産減耗費を含みます。）	計	6,579 百万円

（3）投資・財政計画（収支計画）に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

① 今後の投資についての考え方・検討状況

広域化・共同化・最適化に関する事項	大滝区等人口減少が顕著な地域の汚水処理につきましは、今後、下水道から浄化槽等の個別処理への転換を含めて検討していきます。 また、近隣自治体との維持管理業務や汚泥処理の広域化等についても検討を進めていきます。
投資の平準化に関する事項	ストックマネジメント計画を踏まえて、投資の平準化を図ります。
民間活力の活用に関する事項 （PPP/PFIなど）	本市の下水道事業の規模や今後の事業量等を考慮すると、本市単独でのさらなる民間活力の活用については困難であると考えられることから、近隣自治体との広域化やウォーターＰＰＰ等をあわせて検討を進めていきます。
その他の取組	本市の下水道事業の整備は概ね完了しており、改築更新事業が増加しています。 ストックマネジメント計画等を踏まえて適切に事業を実施していきます。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

使用料の見直しに関する事項	一般会計からの繰入金の縮減を図る必要がありますので、適正な使用料体系の検討を進めます。 2028年度（令和10年度）から２ヶ年かけて、使用料単価を10%前後増加することを目標に、使用料の改定を予定しています。 なお、資産維持費は、安定経営が達成されたのちに検討するため、本計画では考慮していません。
資産活用による収入増加の取組について	実施中の消化ガス発電事業につきまして、今後も汚泥処理に影響ない範囲で、消化タンクの温度管理を調整する等して売電量を増やす等さらなる収入増加に向けた取組みを行っていきます。 また、本市の下水道事業の規模から、現在の技術ではさらなるエネルギー利用等については採算が確保できないと考えていますが、技術開発の動向を踏まえつつ、規模に応じた資産活用が可能と判断された場合に検討を行います。
その他の取組	国の補助制度等を活用し、効果的な事業実施に努めます。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

民間活力の活用に関する事項（包括的民間委託等の民間委託、指定管理者制度、PPP/PFIなど）	本市の下水道事業の規模や今後の事業量等を考慮すると、本市単独でのさらなる民間活力の活用については困難であると考えられることから、近隣自治体との広域化やウォーターＰＰＰ等をあわせて検討を進めていきます。
職員給与費に関する事項	近年の実績より単価を設定し、人件費上昇率を乗じることで推計しています。設定値と大幅に乖離が生じる場合には見直しが必要となります。
動力費に関する事項	近年の実績より単価を設定し、物価上昇率を乗じることで推計しています。設定値と大幅に乖離が生じる場合には見直しが必要となります。
修繕費に関する事項	近年の実績より単価を設定し、物価上昇率を乗じることで推計しています。設定値と大幅に乖離が生じる場合には見直しが必要となります。また、ストックマネジメント計画に基づき、ライフサイクルコストの最小化による対応（修繕・更新）に努めます。
材料費に関する事項	近年の実績より単価を設定し、物価上昇率を乗じることで推計しています。設定値と大幅に乖離が生じる場合には見直しが必要となります。
委託費に関する事項	委託費は、主として処理場・ポンプ場施設の運転・維持管理業務となり、処理規模には変更がないため、近年の実績を基に単価を設定し、人件費上昇率を乗じることで推計しています。 ストックマネジメント計画策定等数年毎に発生すると見込まれる業務については、該当する年度にそれぞれ計上しており、詳細は表７のとおりです。 また、2024年度（令和６年度）から、伊達終末処理場の４池ある水処理系統のうち１池で微生物製剤を用いた汚泥減容化の取組みを行っており、一定の成果がでたことから、2026年度（令和８年度）からは対象を４池に拡大するとともに、運転管理の方法を工夫したり、新たな薬品の組み合わせを試す等して、効果を高められるよう努めます。
企業債償還金及び支払利息に関する事項	下水道整備事業債は、これまで、元利均等・据置期間有りでの借入れを基本としていましたが、償還がある程度進み、償還財源が確保できるようになる見込であることや、昨今の金利上昇を考慮し、今後は、元金均等・据置期間無しでの借入れに変更し、支払利息を抑えつつ、一般会計からの繰入金の抑制を図ることとしています。
その他の取組	改築更新において、設備等を取り替える場合には省エネ機器の導入を検討し、経費の削減に努めます。

5. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、改定等に関する事項	毎年度事後検証を実施し、少なくとも５年毎に経営戦略の見直しを行います。

（法適用企業・収益的収支）

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分	年度	前々年度（決算）	前年度（決算見込）	本年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
収益的収支 収益的収入	1．営業収益 (A)	719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
	(1) 料金収入	668,158	661,624	643,194	634,878	654,248	675,851	664,712	658,128	647,918	639,506	631,123	624,359
	(2) 受託工事収益 (B)												
	(3) その他	51,585	58,201	49,687	47,356	42,379	43,229	38,732	38,377	37,940	37,802	37,413	36,676
	2．営業外収益	495,220	519,563	492,906	490,314	486,681	486,931	548,794	519,648	517,530	525,051	546,543	606,344
	(1) 補助金	159,606	182,945	155,787	151,809	147,226	138,513	197,387	169,252	171,618	180,831	199,969	254,261
	他会計補助金	139,731	152,310	143,787	144,809	139,726	128,570	166,247	161,752	164,118	173,331	189,928	222,173
	その他補助金	19,875	30,635	12,000	7,000	7,500	9,943	31,140	7,500	7,500	7,500	10,041	32,088
	(2) 長期前受金戻入	282,056	281,307	282,738	283,854	284,856	293,180	295,520	293,850	288,695	286,322	288,837	293,642
	(3) その他	53,558	55,311	54,381	54,651	54,599	55,238	55,887	56,546	57,217	57,898	57,737	58,441
	収入計 (C)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
収益的収支 収益的支出	1．営業費用	1,148,690	1,175,850	1,128,529	1,118,672	1,131,406	1,156,120	1,204,112	1,169,903	1,159,250	1,160,079	1,174,721	1,228,968
	(1) 職員給与費	53,749	62,292	54,601	55,033	55,467	55,907	56,347	56,793	57,241	57,694	58,150	58,609
	基本給	26,382	27,665	26,800	27,012	27,226	27,441	27,657	27,876	28,096	28,318	28,542	28,767
	退職給付費												
	その他	27,367	34,627	27,801	28,021	28,241	28,466	28,690	28,917	29,145	29,376	29,608	29,842
	(2) 経費	454,951	475,245	429,869	417,410	427,729	436,165	478,744	446,602	443,977	448,148	456,990	501,346
	動力費	47,461	48,127	49,021	49,820	50,632	51,457	52,296	53,149	54,015	54,895	55,789	56,699
	修繕費	17,142	17,734	13,009	13,219	13,436	13,655	13,877	14,104	14,334	14,566	14,804	15,046
	材料費	437	450	431	438	445	452	459	467	475	482	490	498
	その他	389,911	408,934	367,408	353,933	363,216	370,601	412,112	378,882	375,153	378,205	385,907	429,103
	(3) 減価償却費	639,990	638,313	644,059	646,229	648,210	664,048	669,021	666,508	658,032	654,237	659,581	669,013
	2．営業外費用	66,273	63,538	57,258	53,876	51,902	49,891	48,126	46,250	44,138	42,280	40,358	38,411
	(1) 支払利息	58,536	53,079	50,416	47,034	45,060	43,049	41,284	39,408	37,296	35,438	33,516	31,569
	(2) その他	7,737	10,459	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842	6,842
	支出計 (D)	1,214,963	1,239,388	1,185,787	1,172,548	1,183,308	1,206,011	1,252,238	1,216,153	1,203,388	1,202,359	1,215,079	1,267,379
	経常損益 (C)-(D) (E)												
特別利益 (F)													
特別損失 (G)													
特別損益 (F)-(G) (H)													
当年度純利益（又は純損失） (E)+(H)													
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)													
流動資産 (J)		163,761	161,040	161,040	161,040	199,199	255,391	339,140	432,470	526,196	621,162	718,442	835,585
うち未収金		107,452	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716	121,716
流動負債 (K)		614,148	557,161	516,281	466,507	452,047	418,421	405,076	398,688	393,154	391,267	374,098	331,025
うち建設改良費分		491,253	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593	210,481
うち一時借入金													
うち未払金		117,779	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116	115,116
累積欠損金比率（$\frac{(I)}{(A)-(B)}$ ×100）													
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (L)													
営業収益－受託工事収益 (A)-(B) (M)		719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
地方財政法による資金不足の比率 ((L)/(M)×100)													
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (N)													
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額 (O)													
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (P)		719,743	719,825	692,881	682,234	696,627	719,080	703,444	696,505	685,858	677,308	668,536	661,035
健全化法第22条により算定した資金不足比率 ((N)/(P)×100)													

（法適用企業・資本的収支）

投資財政計画（収支計画）

（単位：千円）

区分 ＼ 年度			前々年度（決算）	前年度（決算見込）	本年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
資本的収支	資本的収入	1. 企業債	83,100	202,500	112,000	152,400	133,200	138,700	115,600	107,400	119,900	119,200	118,600	118,200
		うち資本費平準化債												
		2. 他会計出資金	178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	
		3. 他会計補助金												
		4. 他会計負担金												
		5. 他会計借入金												
		6. 国（都道府県）補助金	67,244	211,984	112,700	172,500	151,200	147,300	124,300	116,100	130,600	130,600	130,600	130,600
		7. 固定資産売却代金												
		8. 工事負担金												
		9. その他	2,381	2,044	1,745	1,606	1,606	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		計 (A)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)												
		純計 (A)-(B) (C)	330,730	524,602	294,232	355,948	306,363	304,633	251,940	232,630	256,970	254,110	251,720	249,800
	資本的支出	1. 建設改良費	153,434	430,458	227,804	335,249	295,294	297,541	251,588	235,236	264,284	264,333	264,384	264,435
		うち職員給与費												
		2. 企業債償還金	534,015	491,255	436,749	396,074	346,264	331,768	298,104	284,722	278,297	272,726	270,800	253,593
		3. 他会計長期借入返還金												
		4. 他会計への支出金												
		5. その他												
		計 (D)	687,449	921,713	664,553	731,323	641,558	629,309	549,692	519,958	542,581	537,059	535,184	518,028
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E) (D)-(C)			356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源		1. 損益勘定留保資金	340,924	380,111	361,321	362,375	325,195	314,676	289,752	279,328	275,611	272,949	273,464	258,228
		2. 利益剰余金処分額												
		3. 繰越工事資金	8,195											
		4. その他	7,600	17,000	9,000	13,000	10,000	10,000	8,000	8,000	10,000	10,000	10,000	10,000
		計 (F)	356,719	397,111	370,321	375,375	335,195	324,676	297,752	287,328	285,611	282,949	283,464	268,228
補填財源不足額 (E)-(F)														
他会計借入金残高 (G)														
企業債残高 (H)			3,861,117	3,572,362	3,247,613	3,003,939	2,790,875	2,597,807	2,415,303	2,237,981	2,079,584	1,926,058	1,773,858	1,638,465

○他会計繰入金

（単位：千円）

区分 ＼ 年度		前々年度（決算）	前年度（決算見込）	本年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
収益的収支分		190,389	210,436	190,104	188,742	178,628	168,267	201,391	196,484	198,355	207,372	223,520	254,967
	うち基準内繰入金	170,438	180,437	163,578	163,127	150,012	142,067	175,467	172,903	177,540	189,154	207,207	239,827
	うち基準外繰入金	19,951	29,999	26,526	25,615	28,616	26,200	25,924	23,581	20,815	18,218	16,313	15,140
資本的収支分		178,005	108,074	67,787	29,442	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	
	うち基準内繰入金	41,757	37,491	33,861	25,774	20,357	17,633	11,040	8,130	5,470	3,310	1,520	
	うち基準外繰入金	136,248	70,583	33,926	3,668								
合計		368,394	318,510	257,891	218,184	198,985	185,900	212,431	204,614	203,825	210,682	225,040	254,967

伊達市公共下水道事業会計　原価計算表

計算期間　自　2026 年　4 月
至　2036 年　3 月
（10年間）

収　入　の　部

項目	金額			
	最近1箇年間の実績	投資・財政計画計上額（A）	公費負担分（B）	使用料対象収支（A）－（B）
使用料（X）	千円 668,158	千円 647,392	千円	千円 647,392
受託工事収益	0	0		0
その他	264,749	273,884		273,884
合計	932,907	921,276	0	921,276

※長期前受金戻入は除いています。

支　出　の　部

項目		金額			
		最近1箇年間の実績	投資・財政計画計上額（A）	公費負担分（B）	使用料対象収支（A）－（B）
維持管理費	人件費	千円 53,749	千円 55,665	千円 13,107	千円 42,558
	動力費	47,461	52,777	0	52,777
	修繕費	17,142	14,005	195	13,810
	材料費	437	464	0	464
	薬品費	3,600	4,003	0	4,003
	委託料	363,706	354,468	59,771	294,697
	その他	30,342	30,742	576	30,166
小計		516,437	512,124	73,649	438,475
資本費	支払利息	58,536	40,407	40,407	0
	減価償却費	357,934	368,744	105,648	263,096
	企業債取扱諸費	0	0	0	0
小計		416,470	409,151	146,055	263,096
合計（Y）		932,907	921,275	219,704	701,571

※減価償却費は、長期前受金戻入を控除しています。

資産維持費（Z）	0
使用料対象経費（Y）＋（Z）	701,571

（X）／（（Y）＋（Z））＊100＝　92.28

＜使用料水準についての説明＞

原価計算表は計画期間における使用料対象経費（汚水の処理に必要な経費）を使用料でどの程度賄うことができるかを示すものです。
投資・財政計画上は、令和8年度から17年度までの10年間の平均額を計上しており、試算の結果から使用料対象経費に対し使用料収入は約92%となります。
資産維持費については、安定経営を達成した後に算入する方針としていますので、今回は算入していません。
なお、令和10年度を目途に使用料の改定を行う予定で、令和10年度に5%、令和11年度に5%の増額を見込んでいます。

1　投資・財政計画計上額（A）欄は、直近の料金算定期間内における平均値を記載すること。
2　起債償還額が減価償却額を超えるときは、当分の間、その差額を一般管理費のその他の欄に記載して差し支えないこと。
3　資産維持費は、将来の更新需要が新設当時と比較し、施工環境の悪化、高機能化（耐震化等）等により増大することが見込まれる場合に、使用者負担の期間的公平等を確保する観点から、実体資本を維持し、サービスを継続していくために必要な費用（増大分に係るもの）を、適正かつ効率的、効果的な中長期の改築（更新）計画に基づいて算定し、計上するもの。そのため、資産維持費（Z）欄は、「下水道使用料算定の基本的考え方（2016年度版）」（公益社団法人日本下水道協会）を参考に、所有している資産の規模、経営環境等の実情に応じ、料金算定に適切に反映すべき費用を記載すること。

経費回収率向上に向けたロードマップについて

１　ロードマップ（行程表）

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について（令和２年３月 22 日）」に基づき、経費回収率向上に向けたロードマップを以下に示します。

投資計画については、ストックマネジメント計画に基づき、事業費の平準化を図ります。

経営戦略については、次期改定を令和 12 年度とし、５年ごとに改定する方針とします。

また、経費回収率の向上に向け、５年ごとに下水道使用料改定の必要性について検討を行う方針とします。

取組内容	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ計画	調査	策定				調査	策定				調査	策定
経営戦略の改定	※１	◎					◎					◎
使用料の検討	→		→	→				→	→			
使用料改定					◎					◎		

※１　経費回収率向上のためロードマップを追加しました。

２　定量的な業績指標及び実施予定時期等

ロードマップに従い、経費回収率向上に向けた業績目標を以下に示します。

（単位：千円・消費税抜）

業績指標	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経費回収率 A/B	92.3%	90.2%	91.8%	91.8%	91.8%	91.6% (91.2%)	92.1% (91.3%)	91.9% (91.2%)	92.1% (91.4%)	92.3% (91.6%)	92.5% (91.8%)	92.6% (91.9%)	92.6% (91.9%)
下水道使用料 A	677,357	668,158	661,624	643,194	634,878	654,248	675,851	664,712	658,128	647,918	639,506	631,123	624,359
汚水処理費 B	733,979	741,004	699,868	695,686	751,045	742,605	731,260	721,167	710,142	696,725	684,468	672,866	672,866

※経費回収率の（ ）内は使用料改定を行わない場合

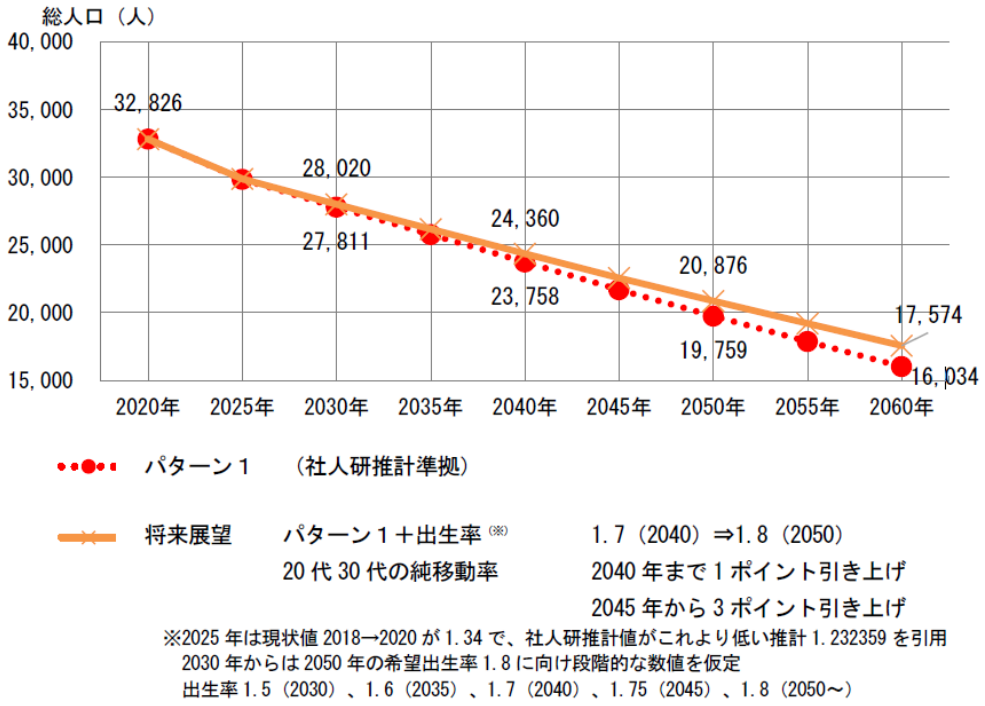
（１）実施予定時期　2026（令和８）年度から 2035（令和 17）年度

（２）経費回収率向上に向けた具体的な取組み

これまで、施設の統廃合（有珠終末処理場の廃止）や全体計画の縮小等を行った他、今後も収入の増加や費用の縮減に向けた取組等を継続していきますが、それだけでは業績指標となる経費回収率の上昇は見込めません。

経費回収率は 100%以上を目指すべき指標ですが、当市の下水道使用料は道内でも高い設定であることや、水道料金とのバランスを考慮する必要があることから、複数パターンでの試算に基づき、計画期間内においては、令和６年度実績の経費回収率である 90.2％を上回り、令和 17 年度に 92.6％程度とし、一般会計繰入金を縮減する目標達成に向け、令和 10 年度に下水道使用料の改定を目指します。

なお、今後の経営状況によっては、改定時期を前倒ししなければならないことも考えられますので、柔軟に対応していきます。



人口ビジョンにおける将来人口の目標値	
2040年（令和22年）	24,360人
2060年（令和42年）	17,574人

図１　行政区域内人口の予測

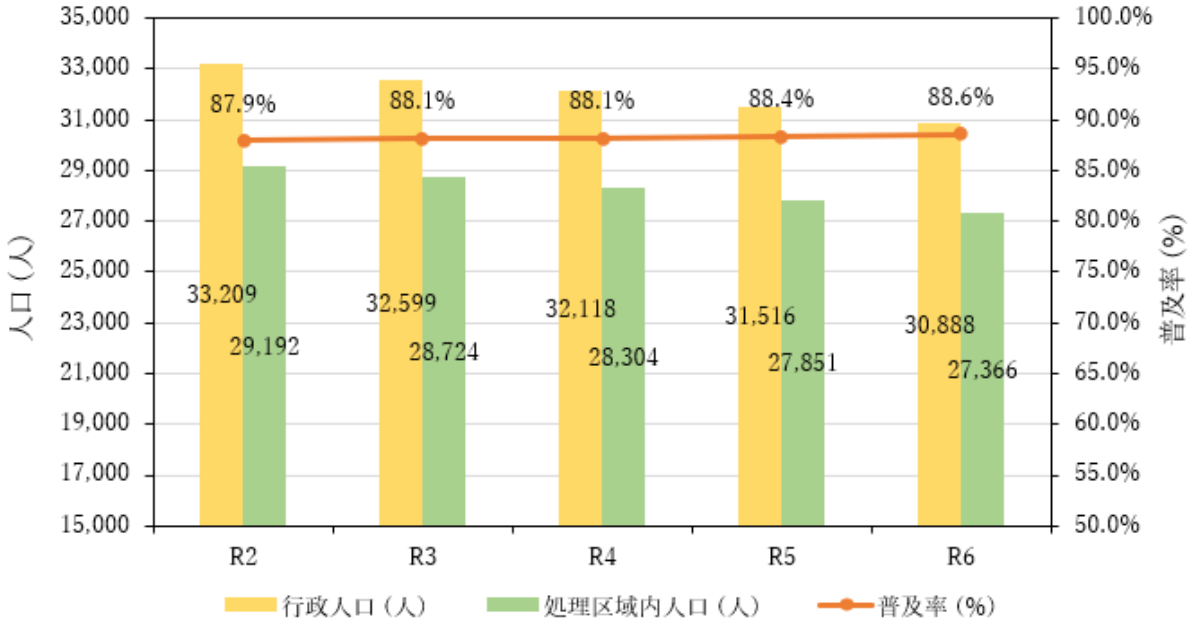


図２　処理区域内人口の実績

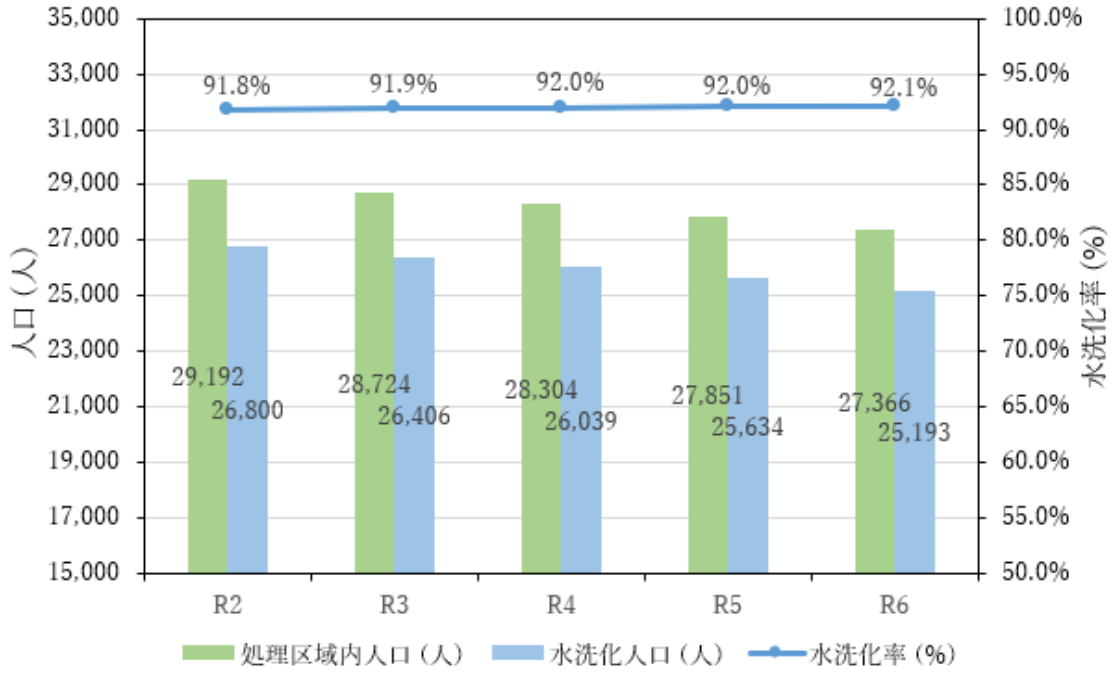


図３　水洗化人口の実績

表４　有収水量等の実績

項目／年度	2020	2021	2022	2023	2024
	R02	R03	R04	R05	R06
年間総処理水量（㎥/年）	3,219,959	3,210,380	3,312,321	3,190,785	3,108,903
年間有収水量（㎥/年）	2,960,314	2,926,587	2,865,984	2,855,413	2,807,209
水洗化率（%）	91.8%	91.9%	92.0%	92.0%	92.0%
一人一日あたり処理水量（㎥/人・日）	0.329	0.333	0.349	0.340	0.338
一人一日あたり有収水量（㎥/人・日）	0.303	0.304	0.302	0.304	0.305
有収率（%）	91.9%	91.2%	86.5%	89.5%	90.3%

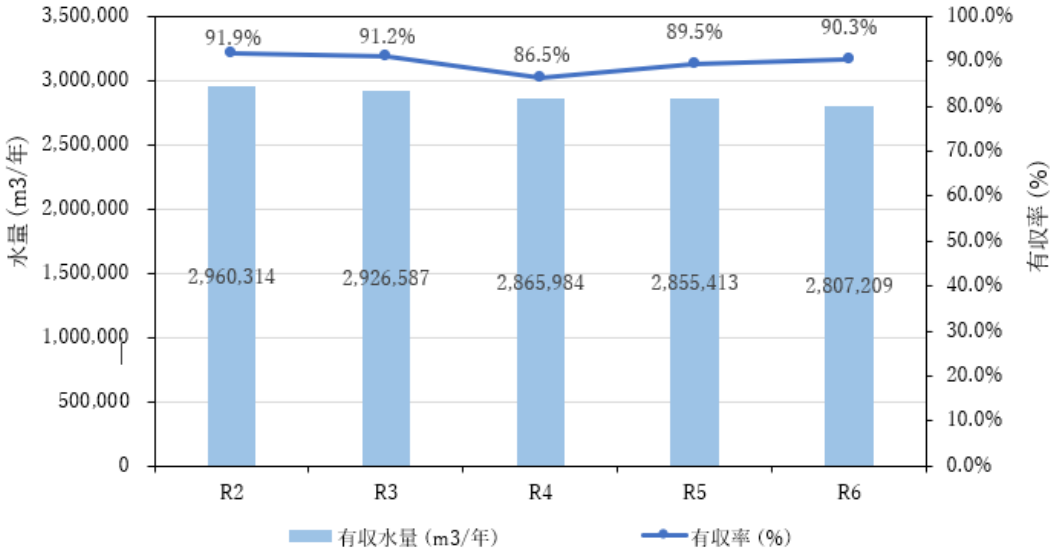


図５　有収水量等の実績

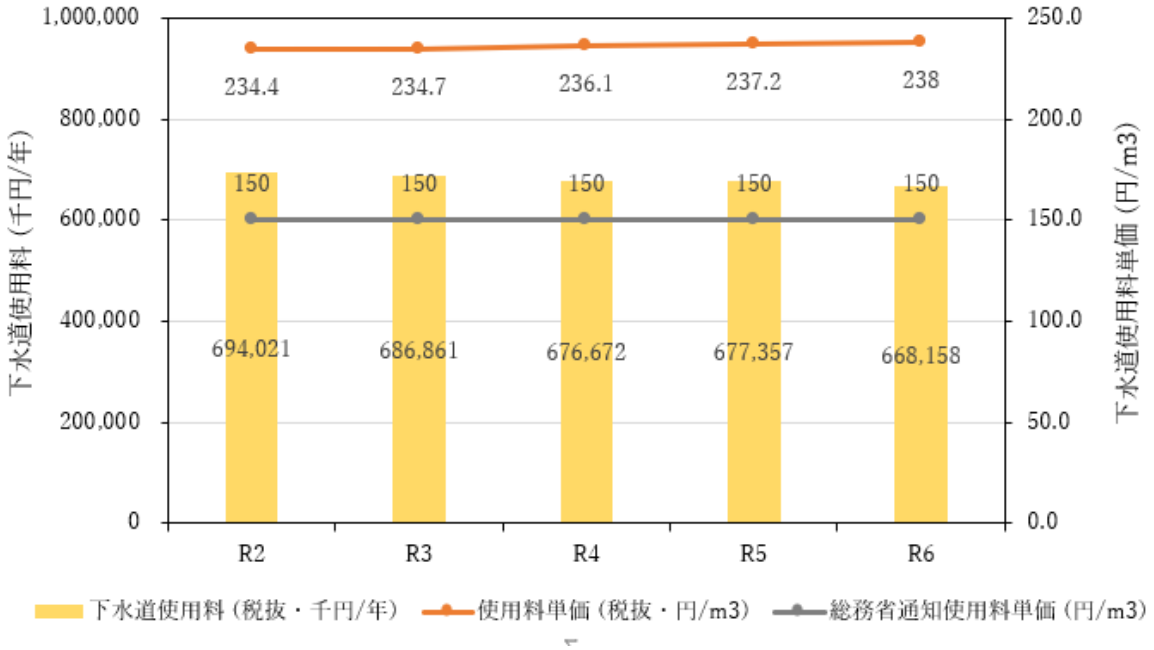


図６　下水道使用料と使用料単価の実績

表７　収益的支出の計画系委託等の見込額と財源内訳

（単位：千円・税込）

予算科目	内　容	補助区分	事業費										
			令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	
			2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度	
管渠費	管渠カメラ調査業務委託	補助	16,000		15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
	カメラ調査に伴う清掃業務委託	単独	8,000		6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	
	小計		**24,000**	**0**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	**21,000**	
総係費	下水道事業計画変更業務委託	補助					11,532						11,995
	ストックマネジメント計画策定業務委託	補助				4,888	35,748				5,084	37,183	
	ウォーターPPP導入可能性調査	補助	8,000	14,000									
	経営戦略改定業務委託	単独						7,428					
	小計		**8,000**	**14,000**	**0**	**4,888**	**47,280**	**7,428**	**0**	**0**	**5,084**	**49,178**	
	合計		**32,000**	**14,000**	**21,000**	**25,888**	**68,280**	**28,428**	**21,000**	**21,000**	**26,084**	**70,178**	
	補助分　小計		24,000	14,000	15,000	19,888	62,280	15,000	15,000	15,000	20,084	64,178	
	単独分　小計		8,000	0	6,000	6,000	6,000	13,428	6,000	6,000	6,000	6,000	

※下水道事業計画変更業務委託、ストックマネジメント計画策定業務委託及び経営戦略改定業務委託については、直近の実績額に人件費上昇率を乗じて算出しています。

（単位：千円）

財源	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
国庫補助金	12,000	7,000	7,500	9,944	31,140	7,500	7,500	7,500	10,042	32,089
一般財源	20,000	7,000	13,500	15,944	37,140	20,928	13,500	13,500	16,042	38,089
合計	**32,000**	**14,000**	**21,000**	**25,888**	**68,280**	**28,428**	**21,000**	**21,000**	**26,084**	**70,178**

補助分のうち管渠費分	8,000	0	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
補助分のうち総係費分	4,000	7,000	0	2,444	23,640	0	0	0	2,542	24,589

表８　建設改良費の見込額と財源内訳

（単位：千円・税込）

施設名	内　容	補助率	事業費									
			令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
			2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
伊達終末処理場	更新工事に伴う実施設計	低率		23,100	13,000				241,200	241,200	241,200	241,200
	水処理棟（負荷設備、計装、監視制御）更新	高率	4,000	126,000	100,000							
	水処理棟（主ポンプ等更新）、管理棟（電気設備更新）、管理本館（外装、屋根防水更新）、沈砂池・汚泥処理棟（電気設備更新）、管理本館（空調設備改築）、汚泥処理棟（給水装置更新）、最終沈殿池（塩混バイパスゲート更新）等	低率	158,000	177,000	110,300	259,600	213,600	212,200				
網代町中継ポンプ場	電灯設備更新、空調・衛生設備更新、外装、屋根防水更新等	低率			18,200							
白鳥ポンプ所	空調・衛生設備更新、電灯設備更新、外部仕上・外部建具・屋根防水更新、電灯設備更新	低率		5,100	7,800							
ポロノットポンプ所	空調・衛生設備更新、電灯設備更新、屋根防水更新	低率		1,200	8,300							
アルトリポンプ所	空調・衛生設備更新、外部建具・屋根防水更新、電灯設備更新	低率			9,800							
小　計			**162,000**	**332,400**	**267,400**	**259,600**	**213,600**	**212,200**	**241,200**	**241,200**	**241,200**	**241,200**
汚水管渠	汚水管渠更生工事に伴う設計業務委託	補助	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚水管渠新設工事	単独	2,794	2,839	2,884	2,930	2,977	3,025	3,073	3,122	3,172	3,223
	汚水管渠更生工事	補助	30,000	0	25,000	35,000	35,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	受益者負担金業務費	単独	10	10	10	11	11	11	11	11	12	12
雨水管渠	雨水管渠新設工事に伴う建設物価調査業務委託	補助	500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雨水管渠新設工事	補助	22,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小　計			**65,804**	**2,849**	**27,894**	**37,941**	**37,988**	**23,036**	**23,084**	**23,133**	**23,184**	**23,235**
合　計			**227,804**	**335,249**	**295,294**	**297,541**	**251,588**	**235,236**	**264,284**	**264,333**	**264,384**	**264,435**

※令和８年度から13年度の施設整備については、伊達市公共下水道ストックマネジメント計画（第２期）に掲載予定の内容を計上しています。
※令和14年度以降の施設整備については、令和８年度から13年度の平均額を計上しています。

財源	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度
	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	2034年度	2035年度
国庫補助金	112,700	172,500	151,200	147,300	124,300	116,100	130,600	130,600	130,600	130,600
企業債	101,000	143,900	127,000	132,500	111,800	104,400	117,500	117,500	117,500	117,500
工事負担金										
受益者負担金										
下水道分担金	1,745	1,606	1,606	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
一般財源	12,359	17,243	15,488	16,741	14,488	13,736	15,184	15,233	15,284	15,335
合　計	**227,804**	**335,249**	**295,294**	**297,541**	**251,588**	**235,236**	**264,284**	**264,333**	**264,384**	**264,435**

水道　財政シミュレーション

【ケース①】 料金改定なし、一般会計繰入金なし

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	3,050	2,993	2,970	3,027	2,607	2,476	2,444	2,414	2,373	2,342	2,307	2,289	2,258	2,235	2,209	2,194
収入	料金収入	513	506	510	531	421	391	386	381	375	370	364	361	357	353	349	346
	長期前受金戻入	25	21	18	18	18	17	16	15	15	15	15	15	15	15	13	12
	他会計繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	51	49	46	49	57	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59
	計①	589	576	574	598	496	467	461	455	449	444	438	435	431	427	421	417
支出	職員給与費	116	86	79	77	80	67	68	68	69	70	70	71	71	72	72	73
	委託料	64	59	73	71	67	103	69	70	71	72	73	75	76	77	78	80
	その他維持管理費	108	123	132	131	97	161	135	137	139	141	145	146	148	151	154	155
	支払利息	8	7	6	6	6	6	24	41	54	66	63	60	58	55	52	50
	減価償却費	227	222	214	218	229	232	244	248	250	253	279	293	297	299	290	282
	計②	523	497	504	503	479	569	540	564	583	602	630	645	650	654	646	640
経常損益	③＝①－②	66	79	70	95	17	△102	△79	△109	△134	△158	△192	△210	△219	△227	△225	△223
	累計					17	△85	△164	△273	△407	△565	△757	△967	△1,186	△1,413	△1,638	△1,861
料金改定率										0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
資金残高		1,231	1,169	1,227	1,210	1,233	1,127	957	649	356	59	△346	△711	△1,033	△1,312	△1,579	△1,844

【ケース②】 料金改定あり、一般会計繰入金なし

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	3,050	2,993	2,970	3,027	2,607	2,476	2,444	2,414	2,373	2,342	2,307	2,289	2,258	2,235	2,209	2,194
収入	料金収入	513	506	510	531	421	391	386	381	600	592	583	578	685	678	670	665
	長期前受金戻入	25	21	18	18	18	17	16	15	15	15	15	15	15	15	13	12
	他会計繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	51	49	46	49	57	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59
	計①	589	576	574	598	496	467	461	455	674	666	657	652	759	752	742	736
支出	職員給与費	116	86	79	77	80	67	68	68	69	70	70	71	71	72	72	73
	委託料	64	59	73	71	67	103	69	70	71	72	73	75	76	77	78	80
	その他維持管理費	108	123	132	131	97	161	135	137	139	141	145	146	148	151	154	155
	支払利息	8	7	6	6	6	6	24	41	54	66	63	60	58	55	52	50
	減価償却費	227	222	214	218	229	232	244	248	250	253	279	293	297	299	290	282
	計②	523	497	504	503	479	569	540	564	583	602	630	645	650	654	646	640
経常損益	③＝①－②	66	79	70	95	17	△102	△79	△109	91	64	27	7	109	98	96	96
	累計					17	△85	△164	△273	△182	△118	△91	△84	25	123	219	315
料金改定率										60%				20%			
資金残高		1,231	1,169	1,227	1,210	1,233	1,127	957	649	581	506	320	172	178	224	278	332

【ケース③】 料金改定あり、一般会計繰入金あり

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	3,050	2,993	2,970	3,027	2,607	2,476	2,444	2,414	2,373	2,342	2,307	2,289	2,258	2,235	2,209	2,194
収入	料金収入	513	506	510	531	421	391	386	381	487	529	573	625	679	672	664	659
	長期前受金戻入	25	21	18	18	18	17	16	15	15	15	15	15	15	15	13	12
	他会計繰入	0	0	0	0	0	0	30	50	22	0	0	0	0	0	0	0
	その他	51	49	46	49	57	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59	59
	計①	589	576	574	598	496	467	491	505	583	603	647	699	753	746	736	730
支出	職員給与費	116	86	79	77	80	67	68	68	69	70	70	71	71	72	72	73
	委託料	64	59	73	71	67	103	69	70	71	72	73	75	76	77	78	80
	その他維持管理費	108	123	132	131	97	161	135	137	139	141	145	146	148	151	154	155
	支払利息	8	7	6	6	6	6	24	41	54	66	63	60	58	55	52	50
	減価償却費	227	222	214	218	229	232	244	248	250	253	279	293	297	299	290	282
	計②	523	497	504	503	479	569	540	564	583	602	630	645	650	654	646	640
経常損益	③＝①－②	66	79	70	95	17	△102	△49	△59	0	1	17	54	103	92	90	90
	累計					17	△85	△134	△193	△193	△192	△175	△121	△18	74	164	254
料金改定率										30%	10%	10%	10%	10%			
資金残高		1,231	1,169	1,227	1,210	1,233	1,127	987	729	570	432	236	135	135	175	223	271

簡水　財政シミュレーション

【ケース①】 料金改定なし、一般会計繰入金なし

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	228	213	236	255	240	239	237	236	235	233	231	231	230	228	227	227
収入	料金収入	42	41	47	52	49	43	48	48	48	48	47	47	47	47	46	46
	長期前受金戻入	4	4	4	5	4	4	4	4	3	3	4	6	6	6	6	5
	他会計繰入	30	33	26	25	28	40	2	2	2	2	3	4	4	4	4	4
	その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計①	77	78	78	82	81	87	54	54	53	53	54	57	57	57	56	55
支出	職員給与費	8	8	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	委託料	17	18	18	18	18	20	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23
	その他維持管理費	10	11	10	15	13	15	16	15	16	16	16	16	17	19	18	18
	支払利息	6	6	5	4	3	3	3	4	4	5	6	8	8	8	8	8
	減価償却費	36	35	35	35	37	38	40	43	42	40	44	51	52	52	52	49
	計②	77	78	78	82	81	87	90	93	94	93	98	108	110	112	112	109
経常損益	③＝①－②	0	0	0	0	0	0	△36	△39	△41	△40	△44	△51	△53	△55	△56	△54
	累計					0	0	△36	△75	△116	△156	△200	△251	△304	△359	△415	△469
料金改定率										0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
資金残高		10	7	4	23	41	61	53	49	35	6	△42	△65	△90	△115	△147	△184

【ケース②】 料金改定あり、一般会計繰入金なし

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	228	213	236	255	240	239	237	236	235	233	231	231	230	228	227	227
収入	料金収入	42	41	47	52	49	43	48	48	77	76	76	75	90	90	89	89
	長期前受金戻入	4	4	4	5	4	4	4	4	3	3	4	6	6	6	6	5
	他会計繰入	30	33	26	25	28	40	2	2	2	2	3	4	4	4	4	4
	その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計①	77	78	78	82	81	87	54	54	82	81	83	85	100	100	99	98
支出	職員給与費	8	8	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	委託料	17	18	18	18	18	20	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23
	その他維持管理費	10	11	10	15	13	15	16	15	16	16	16	16	17	19	18	18
	支払利息	6	6	5	4	3	3	3	4	4	5	6	8	8	8	8	8
	減価償却費	36	35	35	35	37	38	40	43	42	40	44	51	52	52	52	49
	計②	77	78	78	82	81	87	90	93	94	93	98	108	110	112	112	109
経常損益	③＝①－②	0	0	0	0	0	0	△36	△39	△12	△12	△15	△23	△10	△12	△13	△11
	累計					0	0	△36	△75	△87	△99	△114	△137	△147	△159	△172	△183
料金改定率										**60%**				**20%**			
資金残高		10	7	4	23	41	61	53	49	64	63	44	49	67	85	96	102

【ケース③】 料金改定あり、一般会計繰入金あり

（単位：百万円（税抜））

年　度		実績					2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
		(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)	(R15)	(R16)	(R17)
業務量	年間有収水量（千m³）	228	213	236	255	240	239	237	236	235	233	231	231	230	228	227	227
収入	料金収入	42	41	47	52	49	43	48	48	62	68	74	82	89	89	88	88
	長期前受金戻入	4	4	4	5	4	4	4	4	3	3	4	6	6	6	6	5
	他会計繰入	30	33	26	25	28	40	**38**	**41**	**29**	**22**	**20**	**20**	**15**	**17**	**18**	**16**
	その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計①	77	78	78	82	81	87	90	93	94	93	98	108	110	112	112	109
支出	職員給与費	8	8	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	委託料	17	18	18	18	18	20	20	20	21	21	21	22	22	22	23	23
	その他維持管理費	10	11	10	15	13	15	16	15	16	16	16	16	17	19	18	18
	支払利息	6	6	5	4	3	3	3	4	4	5	6	8	8	8	8	8
	減価償却費	36	35	35	35	37	38	40	43	42	40	44	51	52	52	52	49
	計②	77	78	78	82	81	87	90	93	94	93	98	108	110	112	112	109
経常損益	③＝①－②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	累計					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金改定率										**30%**	**10%**	**10%**	**10%**	**10%**			
資金残高		10	7	4	23	41	61	89	124	151	162	158	186	214	244	268	285

1．料金改定（案）による試算

※家事用、口径13㎜、１か月あたり20㎥（３～４人家族）使用での比較。単位：円（税込）

	水道			下水			上下水合計		全道順位
	改定率	料金	増額分	改定率	料金	増額分	料金	増額分	
R７	―	2,926	―	―	4,856	―	7,782	―	20位
R10	30%	3,804	878	5%	5,099	243	8,903	1,121	16位
R11	10%	4,184	380	5%	5,354	255	9,538	635	10位
R12	10%	4,603	418	―	5,354	0	9,957	418	6位
R13	10%	5,063	460	―	5,354	0	10,417	460	4位
R14	10%	5,569	506	―	5,354	0	10,923	506	4位

2．道内他市との比較

※料金高い順、赤字は改定後の料金

順位	自治体名	水道	下水道	合計	改定期	改定率	増額分	
1	夕張	6,870	5,105	11,975				**★料金改定後の伊達の位置**
2	深川	6,842	4,741	11,583	R8.4	29.3%	1,496	
3	三笠	5,729	5,583	11,312				
4	芦別	5,357	5,042	10,399				**←R13～14改定後**
5	美唄	5,219	5,090	10,309				
6	赤平	5,570	4,707	10,277	R7.5	11.2%	611	**←R12改定後**
7	根室	5,379	4,312	9,691				
8	歌志内	4,891	4,797	9,688				
9	砂川	4,891	4,760	9,651				
10	名寄	5,665	3,873	9,538	R7.9	18.4%	773	**←R11改定後**
11	留萌	4,647	4,820	9,467				
12	登別	4,822	4,246	9,068				
13	北見	5,302	3,749	9,051	R8.4	13.4%	754	
14	滝川	4,891	4,134	9,025				
15	釧路	4,547	4,389	8,936	R8.4	12.2%	1,343	**←R10改定後**
16	網走	4,378	4,331	8,709				
17	紋別	4,510	4,158	8,668				
18	士別	5,299	3,213	8,512				
19	岩見沢	4,331	3,477	7,808				
20	伊達	2,926	4,856	7,782	R10～			
21	稚内	4,400	3,300	7,700				
22	富良野	4,114	3,542	7,656				
23	石狩	4,503	2,739	7,242				
24	帯広	4,015	2,970	6,985				
25	室蘭	3,294	3,663	6,957				
26	旭川	3,498	3,275	6,773				
27	北広島	4,158	2,442	6,600				
28	恵庭	4,120	2,399	6,519				
29	小樽	3,432	2,750	6,182				
30	江別	3,597	2,343	5,940				
31	北斗	2,760	2,750	5,510				
32	札幌	3,652	1,782	5,434	R8.10	27.6%	385	
33	千歳	3,099	1,938	5,037				
34	函館	1,958	3,014	4,972				
35	苫小牧	2,673	2,294	4,967				

伊達市水道ビジョン改定内容

令和８（2026）年３月
伊達市建設部上下水道課

1　将来の事業環境（外部環境）

令和 ４（2022）年の伊達市水道ビジョン策定後、伊達市の将来の事業環境（外部環境）は変化しました。

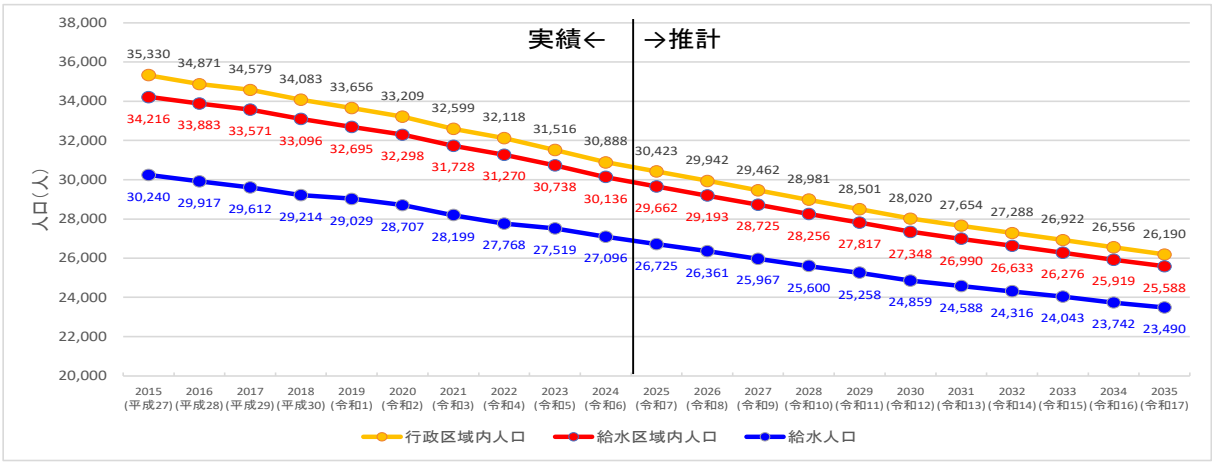
（1） 給水人口の推計

伊達市の将来人口は第３期伊達市まち･ひと･しごと創生人口ビジョン/総合戦略（2025 年（令和７年）３月）を基としました。

給水区域内人口×給水普及率※により給水人口を推計した結果は次のとおりです。

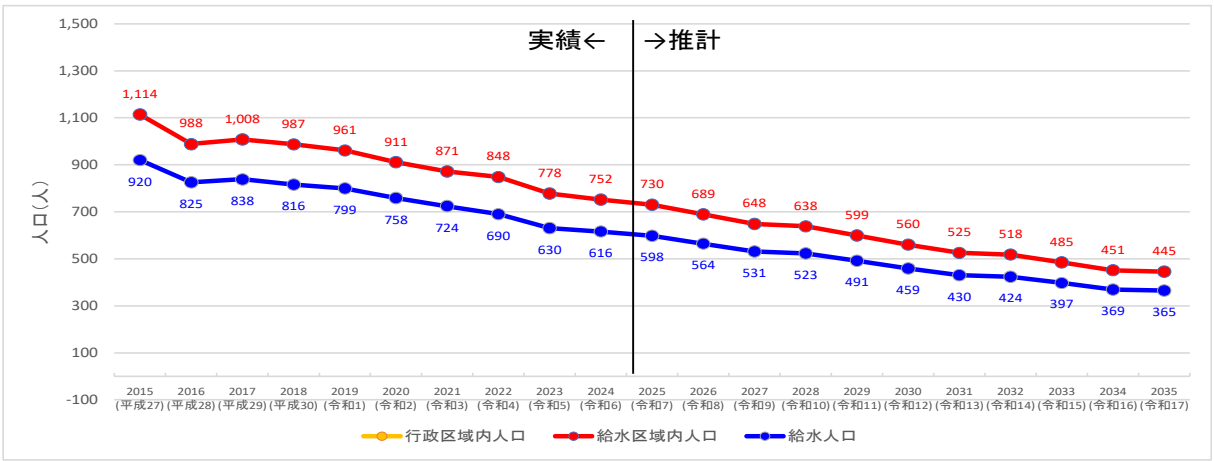
水道事業（伊達）は計画期間最終年度の令和 17（2035）年度では、給水人口は 23,490 人となり、10 年間で 3,500 人程度の減少を予測しています。

【水道事業（伊達）】



簡水事業（大滝）は計画期間最終年度である令和 17（2035）年度では、給水人口は 365 人となり、10年間で 250 人程度の減少を予測しています。

【簡水事業（大滝）】

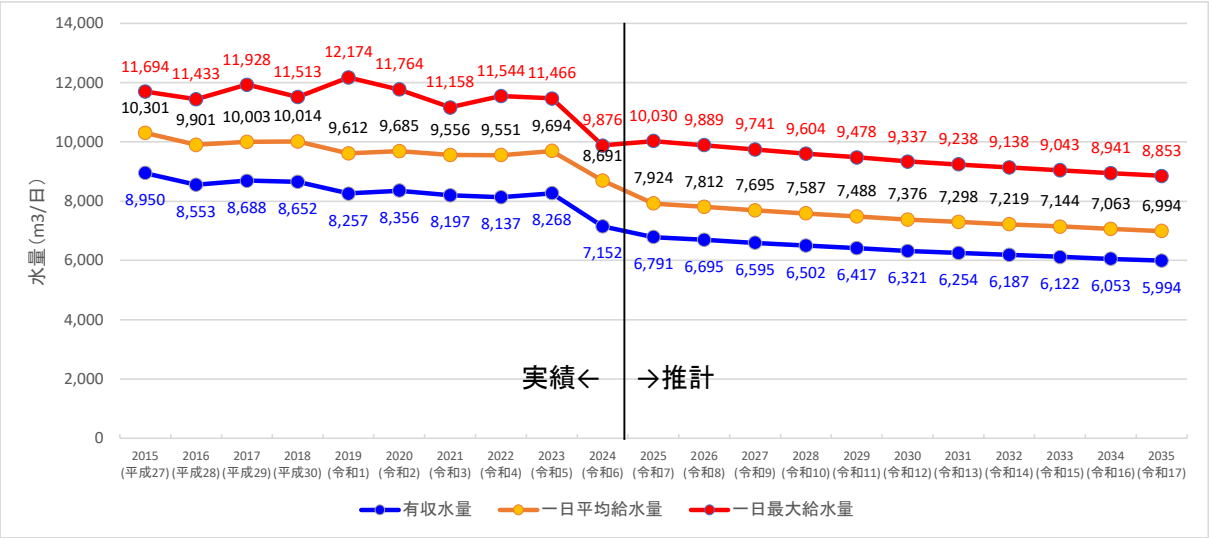


（2） 水需要の推計

一日の有収水量、平均給水量、最大給水量の推計結果は次のとおりです。

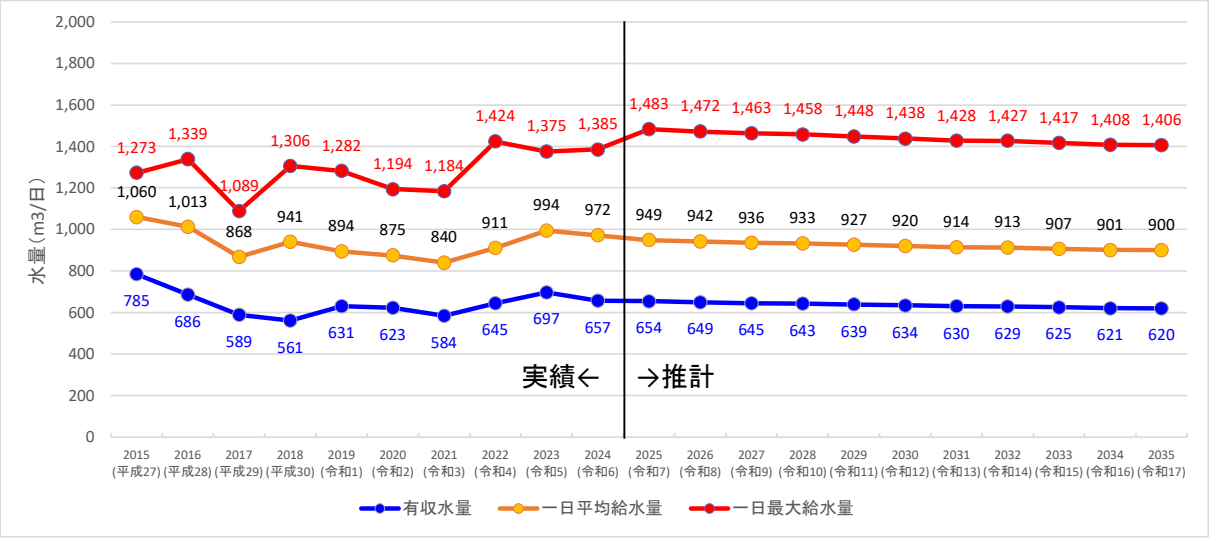
水道事業（伊達）は給水人口の減少に伴い家事用・家事用以外の給水量は減少傾向となり、全体的に給水量は減少する見通しです。令和 6（2024）年度以降、伊達火力発電所の休止に伴い給水量は大きく減少しました。

【水道事業（伊達）】



簡水事業（大滝）は給水人口の減少に伴い家事用の給水量も減少傾向となり、宿泊施設などの家事用以外は概ね横ばいで推移すると予測したことから、全体的に給水量は緩やかに減少する見通しです。

【簡水事業（大滝）】



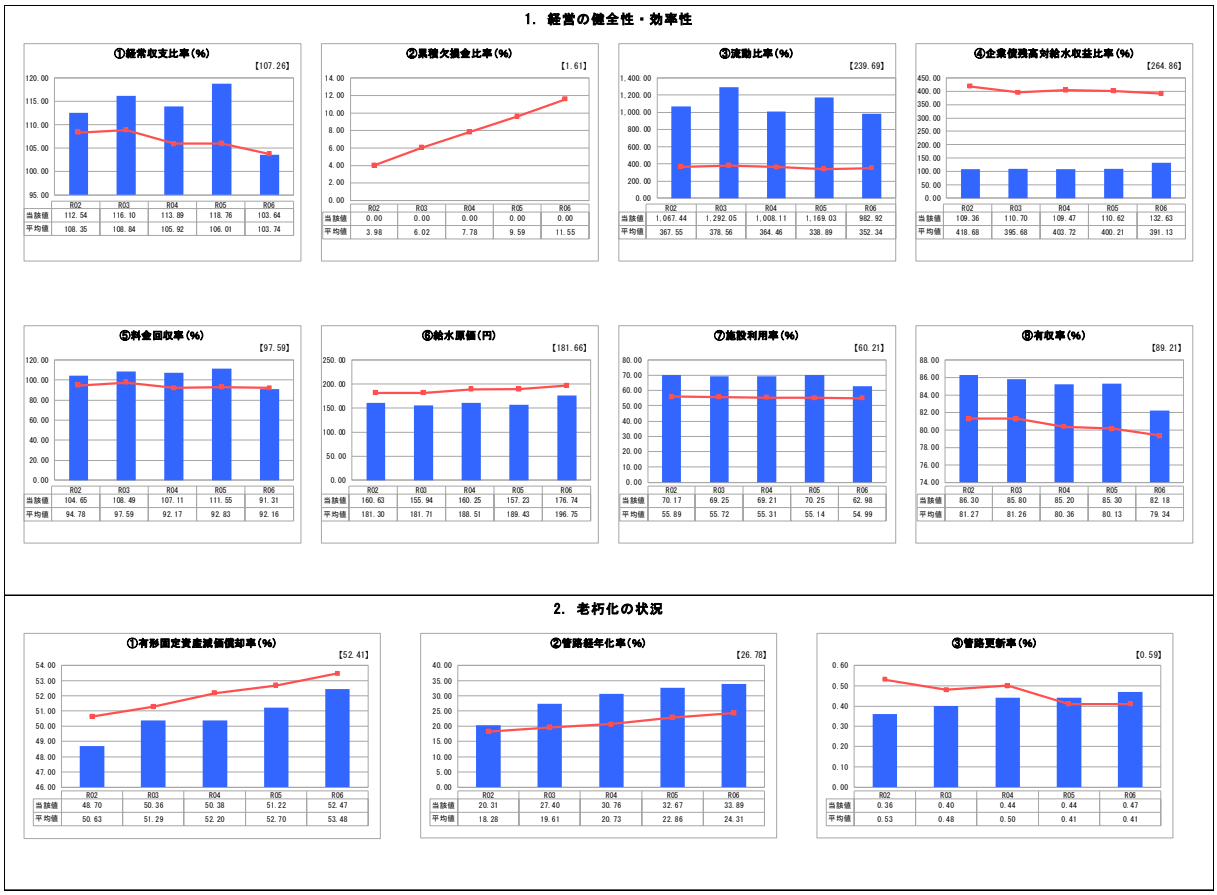
2　事業の経営状況（内部環境）

（1）水道事業(伊達)

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置

資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m³当たり家庭料金(円)
-	90.06	89.91	2,926

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
31,208	444.21	70.26
現在給水人口(人)	**給水区域面積(km²)**	**給水人口密度(人/km²)**
27,096	49.30	549.61



水道事業（伊達）は、経営比較分析表において、まず①経常収支比率は 100%を上回っているものの、大口利用事業所の休止により前年度から大きく減少しました。また⑤料金回収率も同様の理由で 100%を下回り、前年比から約 20 ポイント減、⑥給水原価は約 20 円増加しました。

④企業債残高対給水収益比率は前年度より上昇したものの、給水人口規模別の類似団体（給水人口 1.5～3 万人）平均より低い値で推移しており、経営の健全性は確保されています。

⑧有収率は類似団体平均を上回っている一方、全国平均より低く、年々低下しています。これは、管路の老朽化による漏水などが影響していると考えられます。⑦施設利用率は前年度からわずかに低下したものの、類似団体平均と比較して高い水準を維持しており、施設の効率性は保たれています。

一方、施設の老朽化状況を見ると、①有形固定資産減価償却率と②管路経年化率は年々上昇しており、特に ②管路経年化率は類似団体平均および全国平均を上回っています。これは、法定耐用年数を超えた施設・管路が増加していることを示しています。老朽化対策としては、水道ビジョンに定めた施設整備計画・管路更新計画に基づき、計画的に更新投資を継続していきます。

今後の課題としては、料金回収率、管路経年化率の改善といったこと等が挙げられます。

（2）簡水事業(大滝)

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	**自己資本構成比率(%)**	**普及率(%)**	**1か月20m³当たり家庭料金(円)**	
-	65.22	81.91	2,926	

人口（人）	面積(km²)	人口密度(人/km²)
31,208	444.21	70.26
現在給水人口(人)	**給水区域面積(km²)**	**給水人口密度(人/km²)**
616	4.28	143.93

簡水事業（大滝）は、経営比較分析表において、①経常収支比率は 100%、②累積欠損金比率はゼロ値で推移しています。しかし、本市の簡易水道事業は、必要な費用を料金収入だけで賄うことができないため、収益的収支の不足分を一般会計からの繰入で補填しています。このため、これらの指標は経営状態の適正度合を示すものとは言えません。また、短期的な支払能力を示す③流動比率、必要な費用を料金収入で賄えているかを示す⑤料金回収率については、いずれも低い値となっています。

③企業債残高対給水収益比率については、給水収益の減少に加え、令和５年度から建設改良に係る企業債を新規借入しているため、増加しています。

⑥給水原価、⑦施設利用率、⑧有収率は、いずれも給水人口規模別の類似団体（給水人口２千人未満）の平均値より良い値を示しています。しかし、給水収益の減少や施設・管路の老朽化に伴う非効率化などの影響により、維持コストは増加しており、将来的には悪化が見込まれます。

一方、施設の老朽化状況を見ると、①有形固定資産減価償却率は水道施設の経年化により年々上昇、②管路経年化率も類似団体平均を上回り経年管の割合が増加、③管路更新率はゼロ値で類似団体平均を下回る、という状況です。給水人口の減少やコスト高など、厳しい経営環境が続いたことで更新投資が進められなかったことが主な要因です。しかし今後は、水道ビジョンに定めた収支見通しを踏まえ，施設整備および管路更新計画に基づき、計画的に更新投資を進めていきます。

今後の課題としては、有収率、管路経年化率の改善といったこと等が挙げられます。

3　投資・財政計画（収支計画）

投資、財政計画は、本ビジョンに掲げる基本理念、理想像をもとに展開する具体的な取組を実現するために必要となる「資産」と「財源」の見通しを示した計画です。

投資・財政計画(収支計画)の前提条件の概要は次のとおりです。

前提条件				
			水道事業(伊達)	簡水事業(大滝)
収益的収支	収入	料金収入	過年度収入に対して人口減少率により算定 ※家事用以外や大口利用者における収入については、人口減少率ではなく別途予測値で算定	
		受託工事収益	過年度の実績値の平均値が一定に推移するものとして算定	計上していない
		その他営業収益	過年度の実績値に増加分を加えて算定	
		他会計補助金	収益的収支の不足額分を計上	起債償還（利息分）に係る繰入及び収益的収支の不足額分を計上
		長期前受金戻入	過年度の実績値を踏まえて算定	
		その他営業外収益	過年度の実績値の平均値が一定に推移するものとして算定	繰出基準に基づく利息償還分に雑収益等を加えて算定
	支出	職員給与費	現状の職員数を維持するものとして算定	
		経費(動力費、修繕費、材料費)	過年度の実績値を踏まえて算定	
		経費(その他)	過年度の実績値を踏まえて算定	
		減価償却費	投資計画を踏まえて算定	
		支払利息	既発債：年度別償還予定額による	
			新発債：半年賦元金均等償還（据置期間なし）・30 年償還・年利率 3.0%で算定	新発債：半年賦元利均等償還（据置期間３年）・12 年償還・年利率 2.0%で算定（水道事業債と過疎債がそれぞれ 1/2）
		その他営業外費用	過年度の実績値を踏まえて算定	
資本的収支	収入	企業債	北黄金浄水場ろ過池工事等に活用	起債対象事業費から算定
		工事負担金	過年度の実績値の平均値が一定に推移するものとして算定	計上していない
		その他	管路更新工事において国庫補助金を活用	機械電気設備更新工事において国庫補助金を活用
	支出	建設改良費	更新計画に基づき算定	
		企業債償還金	償還期間に基づき算定	

4　投資計画の見通し

（1） 建設改良費

老朽化施設の更新や耐震化に当たっては、維持・補修により延命化を図りながら、目標耐用年数を基準に重要度や老朽度から優先順位を決定して計画的に更新・改築を進めます。

今後 10 年間の投資額の見通しは「施設整備・管路更新計画」のとおりです。

① 施設の耐震化

水道事業(伊達)は給水量が最大の北黄金浄水場の耐震化を優先し、現在、令和 7(2025)年度からろ過池の更新工事を進めています（令和 10(2028)年度までを予定)。

簡水事業(大滝)については、老朽化した機械・電気計装設備の更新を優先し、その後、耐震化を進めます。

【水道事業(伊達)の主要施設簡易耐震診断結果】

水 系	施設名		竣工年度	経過年数	耐震性	改修の優先度
館山水系	館山配水池		S37	64	低	○
長和水系	長和配水池		S54	47	低	○
北黄金水系	北黄金浄水場	緩速ろ過池	S51	50	低	◎
		配水池	S52	49	低	○
		沈澱池	S55	46	中	
黄金水系	黄金浄水場	緩速ろ過池	S44	57	中	
		配水池	S44	57	中	

※令和 7(2025)年度末を基準に年数を算定
※平成 25(2013)年度実施「水道施設機能診断の手引き」による簡易耐震診断結果

② 老朽化施設の更新

老朽管について、水道事業(伊達)は、重要度が高い導水管、送水管、幹線配水管(φ150mm 以上)から計画的に更新し、簡水事業(大滝)については、老朽化した機械・電気計装設備の更新を優先し、その後、耐震化も含めた管路の更新を進めます。

機械・電気計装設備については、重要度や老朽度から判断し計画的に更新を進めます。

また、目標耐用年数を経過する前の機器類でも、不具合が頻発する場合は更新対象に含めます。

【水道事業(伊達)の管種別延長等(令和６年度末)】

名 称	延 長	法定耐用年数経過管延長	経過割合
導水管	12,385m	7,970m	64.4%
送水管	701m	670m	95.6%
配水管 (φ150mm 以上)	228,615m (74,484m)	73,270m (16,851m)	32.0% (22.6%)
合計	241,701m	81,910m	33.9%

③ その他

水道メーターは計量法施行令により 8 年ごとに交換しなければならないため、交換用及び新設用の水道メーター購入費用を計上しています。

また、車両や OA 機器などの備品の購入費用も見込んでいます。

（２）建設改良費以外の経費

① 企業債償還金

令和 6(2024)年度までに借り入れた企業債償還金については、各年度の償還予定額を、令和7(2025)年度以降は、借入見込額から算出した各年度の償還見込額を積み上げています。

なお、借入見込額の算出方法は、次のとおりです。

	償還方法	償還期間	利 率
水道事業（伊達）	半年賦元金均等償還（据置期間なし）	30 年	3.0%
簡水事業（大滝）	半年賦元利均等償還（据置期間３年）	12 年	2.0%

水道事業（伊達）　施設整備・管路更新計画

【予算】　（単位：千円（税込））

	2025（令和7）	2026（令和8）	2027（令和9）	2028（令和10）	2029（令和11）	2030（令和12）	2031（令和13）	2032（令和14）	2033（令和15）	2034（令和16）	2035（令和17）	合計
《水道施設》												
【北黄金浄水場】 ［緩速ろ過池更新］	1年目 593,120	2年目 600,000	3年目 494,100	4年目 480,000								2,167,220
［配水池更新］ （V=4,000m^{3}を想定）											実施設計 50,500	50,500
【取水井戸】 ［井戸更新］			北黄金No2ﾎﾟﾝﾌﾟ井 120,000			長和No1ﾎﾟﾝﾌﾟ井 100,000	長和No3ﾎﾟﾝﾌﾟ井 (設備更新のみ) 60,000					280,000
【電気・機械設備】 ［伝送装置更新］	黄金浄水場・各中継P 26,840	長和水系各施設 40,260	館山水系各施設 26,000	各幹線流量計 70,000								163,100
［計装機器更新］	残塩計 (北黄金・黄金) 7,425	残塩計 (長和・館山) 8,800	残塩計 (稀府・末永中継P) 8,800	流量計 (黄金着水) 15,000	流量計 (黄金配水) 15,000	流量計 (北黄金着水) 15,000	流量計 (北黄金送水) 15,000	流量計 (館山送水) 15,000	流量計 (館山配水) 15,000	流量計 (有珠系配水) 15,000	流量計 (長和系配水) 15,000	145,025
水道施設　合計	627,385	649,060	648,900	565,000	15,000	115,000	75,000	15,000	15,000	15,000	65,500	2,805,845
《管　　路》												
【老朽管きょ】 ［鋳鉄管更新］ （緊急輸送路下）５カ年(令和８～12) 国道37号・国道453号・峰線 （緊急輸送路下）10カ年(令和８～17) 館山導水管・館山送水管	設計		国道37号横断 ・弄月通り線(17) ・巽通り線(29) ・高砂通り線(13) 49,500	国道37号横断 ・末永線(25) ・西小路線(18) ・梅本線(13) 49,500								99,000
	工事			国道37号横断 ・弄月通り線(17) ・巽通り線(29) L=0.05km 90,000	国道37号横断 ・高砂通り線(13) 国道453号 ・(300) L=0.31km 100,000	国道37号横断 ・末永線(25) ・西小路線(18) 国道453号 ・(222) L=0.27km 150,000	国道37号横断 ・梅本線(7) 峰線横断 ・館山導水(100) L=0.11km 90,000	館山導水管 ・(491) L=0.49km 110,000	館山送水管 ・(331) L=0.33km 80,000				620,000
［一般配水管更新］	166,320	170,000	110,500	150,000	100,000	160,000	140,000	170,000	180,000	180,000	180,000	1,706,820
管路工事　合計	**166,320**	**219,500**	**250,000**	**250,000**	**250,000**	**250,000**	**250,000**	**250,000**	**180,000**	**180,000**	**180,000**	**2,425,820**
《量 水 器》												
【量水器】 ［検満更新等］	3,505個 82,060	2,000個 63,433	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	2,000個 57,000	658,493
量水器　　合計	**82,060**	**63,433**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**57,000**	**658,493**
全事業　　総計	**875,765**	**931,993**	**955,900**	**872,000**	**322,000**	**422,000**	**382,000**	**322,000**	**252,000**	**252,000**	**302,500**	**5,890,158**

※量水器更新はR1～R8(R7は見込み、R8は予算要求額)費用の平均値で一定。

簡水事業（伊達）　施設整備・管路更新計画

	経営戦略→10年間										R8～R17
浄水場等	2026年 (R8)	2027年 (R9)	2028年 (R10)	2029年 (R11)	2030年 (R12)	2031年 (R13)	2032年 (R14)	2033年 (R15)	2034年 (R16)	2035年 (R17)	合計
本町	0	4,800	3,000	3,700	3,000	5,200	6,000	3,100	1,500	6,000	36,300
優徳	0	3,000	1,500	4,500	8,000	4,600	6,200	3,000	3,000	1,200	35,000
北湯沢	18,320	18,330	0	6,000	10,200	9,300	13,500	16,200	8,000	27,000	126,850
北湯沢シーケンサ更新工事	39,325										39,325
優徳浄水場計装盤更新				71,500							71,500
北湯沢浄水場計装盤更新					132,000						132,000
量水器	2,464	705	6,462	3,041	2,289	6,076	5,671	2,099	705	5,397	34,908
老朽管更新工事			16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	132,000
合計	60,109	26,835	27,462	105,241	171,989	41,676	47,871	40,899	29,705	56,097	607,883

5　投資以外の経費

投資以外の経費は、収益的支出に計上しています。

(1)営業費用※

① 職員給与費

現在の職員数 18 名を維持するものとして計上しています。

② 動力費

浄水場や配水池にあるポンプ稼働のための電気料で、ポンプの稼働状況により変動することから過去の実績を基に計上しています。

③ 修繕費

浄水場や配水池の機械・電気計装・ポンプ設備の修繕や、配水管漏水修繕、水道メーターの修繕に係る費用を過去の実績を基に計上しています。

④ 委託料

令和 6(2024)年度までの実績を基に、労務単価の上昇などを考慮し計上しています。なお、水道施設維持管理業務等については包括委託とすることで、委託料の削減に努めています。

予定業務委託		内 容	該当事業
包括委託	水道施設維持管理業務	浄水施設や配水施設での運転操作、監視及び日常的な保守・点検業務など	水道事業(伊達) 簡水事業(大滝)
	設備点検業務	浄水施設や配水の設備点検	水道事業(伊達) 簡水事業(大滝)
	施設清掃等業務	取水施設や浄水設備の清掃	水道事業(伊達) 簡水事業(大滝)
	電気工作物点検業務	電気工作物(受電設備)の保守・点検	水道事業(伊達) 簡水事業(大滝)
水質検査業務		毎月実施する基本項目の水質検査や、年１回実施する全項目の水質検査など	水道事業(伊達) 簡水事業(大滝)
検針業務		メーター検針業務 ※水道事業(伊達)は会計年度任用職員が実施	簡水事業(大滝)

注）現在実施中の休日待機業務（土日祝日等における給配水管事故に対応するための待機業務）は、令和８年度以降、廃止予定。

⑤ その他の経費

事務的な経費について、過去の実績を基に計上しています。

⑥ 減価償却費

令和 6(2024)年度末時点で固定資産台帳に登録されている償却資産と、今後の更新等により取得する償却資産に係る減価償却費を計上しています。

また、施設の更新等に伴い撤去される資産に係る資産減耗費も含めて計上しています。

(2)営業外費用※

① 支払利息

既発債分は各年度の支払い予定額を、新発債分は企業債償還金の借入見込額を基に算出した各年度の支払予定額を積み上げて計上しています。

6 資本的収入

(1)企業債

建設改良事業の財源で、水道事業(伊達)については、北黄金浄水場ろ過池工事に企業債を活用するため、令和 7(2025)年度から令和 10(2028)年度までは借入額の増加を予定しています。このため、一時的に残高は増加するものの、その他の期間では償還額が借入額を上回るため、残高は減少する見通しです。

簡水事業(大滝)については、計画期間内の施設更新の際に借入を予定しています。なお、既発債が償還の終期を迎えることから、借入残高は減少する見通しです。

(2)他会計出資金

水道事業(伊達)は、他会計出資金を計上していません。

簡水事業(大滝)は、総務省が示す繰出基準に定める一般会計が負担すべき経費は、前年度までに実施した建設改良に係る企業債元利償還金の 100 分の 55（令和 2 年度借入分までは 2 分の 1）となっていることから基準に沿って算出し、計上しています。

7　収益的収入

(1)営業収益※

①水道料金収入

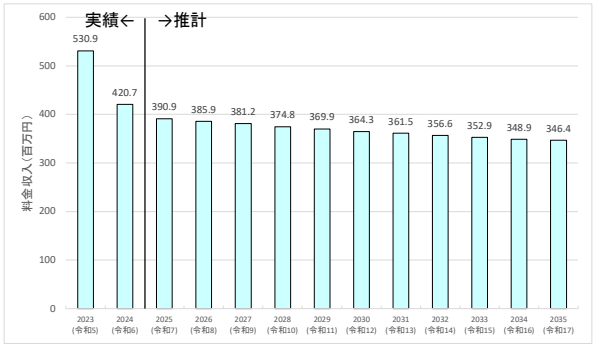
水道事業(伊達)は令和 6(2024)年度における料金収入は、伊達火力発電所の休止に伴い前年から大きく減少し、4 億 2,069 万 9 千円となりました。

今後の料金収入は、給水人口、水需要の将来予測により、収入全体の約 8 割を占める家事用、家事用以外は横ばいで推移するとした結果、令和 17(2035)年度では 3 億 4,644 万 6 千円で約 7,400 万円減少すると予測しています。

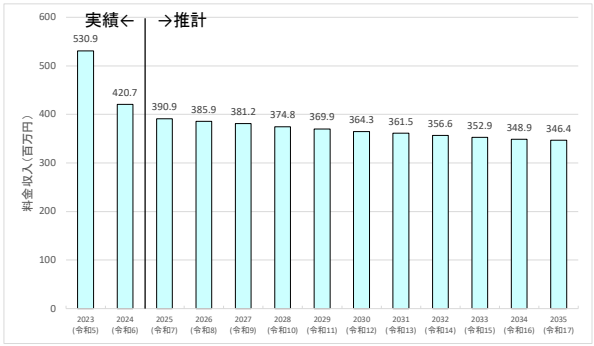
簡水事業(大滝)は、水道事業(伊達)との料金統一に伴う料金収入の増加により、経営基盤の強化が図られました。

今後の料金収入は、給水人口、水需要の将来予測により、収入全体の約8割を占める家事用以外は概ね横ばいで、家事用は減少するとした結果、令和 17(2031)年度では 4,639 万 3 千円で、約 260 万円減少すると予測しています。

【水道事業（伊達）】



【簡水事業（大滝）】



②その他

料金収入以外に見込まれる収入について、直近の実績等から所要額を計上します。

収入名称	説 明
設計審査手数料	給水装置工事を施工する場合の設計審査・工事検査の手数料
道路維持管理に係る水道使用料	道路の維持管理に係る除雪等一連工事に係る水道使用料

(2)営業外収益※

水道事業(伊達)は、収益的収支が不足する年度において他会計補助金（基準外繰入）を計上しました。

簡水事業(大滝)については、総務省が示す繰出基準に定める一般会計が負担すべき経費以外に、収支均衡を図るための所要額を他会計補助金（基準外繰入）として計上しました。

8　投資・財政計画の概略

（1）水道事業(伊達)

① 収益的収支

給水収益に関しては、伊達火力発電所の休止に伴う約 1.4 億円の収入減少により、水道料金の改定を行わない限り、計画期間中は赤字経営の見込みです。このため、計画期間内に料金改定を実施することで、黒字経営への回復に努めます。

令和６(2024)年度以降、施設等の更新工事に伴い減価償却費が増加していく見込みです。今後は施設等の更新工事を行うことで動力費や修繕費の削減に繋がると見込む一方、最近の資材やエネルギー価格の上昇は大きな負担増となります。このため、料金改定とともに効率的な運営による経費節減に努め、良好な経営状態の維持を目指します。

② 資本的収支

本計画期間では、老朽化施設の更新や耐震化を進めることとしており、総事業費は水道メーター更新費用を含めると、50 億 1,439 万 3 千円を見込んでいます。収支不足額は、42 億 4,322 万 2 千円が見込まれますが、企業債の活用により収支不足を補てんする財源に不足は生じない見通しです。

しかし、資金残高は減少することから、計画期間内においても施設の延命化や事業費の平準化に努めます。

③ 資金不足比率

本計画期間内では資金に不足が発生しないため、資金不足比率は算定されていません。

（2）簡水事業(大滝)

① 収益的収支

給水収益に関しては、水道事業(伊達)との料金統一などの影響で一時的に増加したものの、令和 4(2022)年度以降、人口と比例して減少していく見込みです。一般会計からの繰入金により収支均衡を図っている状況であることから、料金収入の確保と効率的な運営による経費削減を進めることで、繰入金を抑制し経営健全化に努めます。

② 資本的収支

本計画期間では、主に老朽化した設備の更新を進める予定となっており、総事業費として水道メーター更新費用を含めて 6 億 783 万 3 千円を見込んでいます。計画期間内は企業債（水道事業債及び過疎債）及び一般会計からの出資金（基準内繰入）で補う予定です。

③ 資金不足比率

本計画期間内では資金に不足が発生しないため、資金不足比率は算定されていません。

【水道事業（伊達）】　投資・財政計画（収支計画）　収益的収支

（単位：千円（税抜），%）

区分	年度	実績 令和4	実績 令和5	実績 令和6	決算見込 2025（令和7）	2026（令和8）	2027（令和9）	2028（令和10）	2029（令和11）	2030（令和12）	2031（令和13）	2032（令和14）	2033（令和15）	2034（令和16）	2035（令和17）
収益的収支 収益的収入	1．営業収益 (A)	554,021	578,180	476,654	448,288	443,253	438,531	544,562	586,278	630,466	682,805	736,121	728,989	721,420	716,749
	(1) 料金収入	509,816	530,859	420,699	390,940	385,905	381,183	487,214	528,930	573,118	625,457	678,773	671,641	664,072	659,401
	(2) 受託工事収益 (B)	656	700		8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490	8,490
	(3) その他	43,549	46,621	55,955	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858	48,858
	2．営業外収益	19,568	18,930	19,425	18,061	47,212	66,344	37,925	15,954	16,531	16,595	16,593	16,631	14,783	13,775
	(1) 補助金					30,000	50,000	22,000							
	他会計補助金					30,000	50,000	22,000							
	都道府県補助金														
	(2) 長期前受金戻入	18,182	17,545	17,881	16,755	15,906	15,038	14,619	14,648	15,225	15,289	15,287	15,325	13,477	12,469
	既存長期前受金	18,182	17,545	17,881	16,755	15,906	15,038	14,124	13,590	13,154	12,633	12,023	11,611	9,763	8,755
	新規長期前受金							495	1,058	2,071	2,656	3,264	3,714	3,714	3,714
	(3) その他	1,386	1,385	1,544	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306	1,306
	収入計 (C)	573,589	597,110	496,079	466,349	490,465	504,875	582,487	602,232	646,997	699,400	752,714	745,620	736,203	730,524
収益的収支 収益的支出	1．営業費用	495,238	496,099	472,293	561,654	516,068	523,263	529,750	536,542	566,803	584,275	592,331	599,446	593,936	590,392
	(1) 職員給与費	78,923	76,790	80,413	67,367	67,900	68,436	68,976	69,521	70,070	70,624	71,182	71,744	72,311	72,882
	基本給	46,153	45,677	47,478	28,055	28,277	28,500	28,725	28,952	29,181	29,412	29,644	29,878	30,114	30,352
	退職給付費														
	その他	32,770	31,113	32,935	39,312	39,623	39,936	40,251	40,569	40,889	41,212	41,538	41,866	42,197	42,530
	(2) 経費	202,543	201,360	162,995	262,498	203,872	207,196	210,573	214,005	217,493	221,038	224,641	228,302	232,024	235,806
	動力費	44,628	40,915	42,382	42,553	43,247	43,952	44,668	45,396	46,136	46,888	47,652	48,429	49,218	50,020
	修繕費	11,625	8,716	9,110	13,136	13,350	13,568	13,789	14,014	14,242	14,474	14,710	14,950	15,194	15,442
	材料費	770	71	72	1,000	1,016	1,033	1,050	1,067	1,084	1,102	1,120	1,138	1,157	1,176
	委託料	72,643	71,330	66,600	103,172	68,789	69,910	71,050	72,208	73,385	74,581	75,797	77,032	78,288	79,564
	その他	72,877	80,328	44,831	102,637	77,470	78,733	80,016	81,320	82,646	83,993	85,362	86,753	88,167	89,604
	(3) 減価償却費	213,772	217,949	228,885	231,789	244,296	247,631	250,201	253,016	279,240	292,613	296,508	299,400	289,601	281,704
	既存資産	213,772	217,949	228,885	231,789	230,795	221,799	207,479	194,922	185,293	175,862	164,313	155,035	142,890	130,741
	新規資産					13,501	25,832	42,722	58,094	93,947	116,751	132,195	144,365	146,711	150,963
	2．営業外費用	8,383	6,704	6,347	7,424	23,915	40,575	53,518	65,576	62,897	60,229	57,584	54,968	52,380	49,980
	(1) 支払利息	6,352	5,927	5,895	5,672	23,915	40,575	53,518	65,576	62,897	60,229	57,584	54,968	52,380	49,980
	既存企業債	6,352	5,927	5,895	5,672	5,202	4,641	4,113	3,615	3,139	2,674	2,232	1,819	1,434	1,237
	新規企業債					18,713	35,934	49,405	61,961	59,758	57,555	55,352	53,149	50,946	48,743
	(2) その他	2,031	777	452	1,752										
	支出計 (D)	503,621	502,803	478,640	569,078	539,983	563,838	583,268	602,118	629,700	644,504	649,915	654,414	646,316	640,372
経常損益 (C)−(D) (E)		69,968	94,307	17,439	△ 102,729	△ 49,518	△ 58,963	△ 781	114	17,297	54,896	102,799	91,206	89,887	90,152
特別利益 (F)		9,900	12,877	77,441											
特別損失 (G)															
特別損益 (F)−(G) (H)		9,900	12,877	77,441											
当年度純利益（又は純損失） (E)+(H)		79,868	107,184	94,880	△ 102,729	△ 49,518	△ 58,963	△ 781	114	17,297	54,896	102,799	91,206	89,887	90,152
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)															
流動資産 (J)		1,339,139	1,304,706	1,324,899	1,217,478	1,076,454	817,694	658,240	519,841	324,478	222,703	221,810	260,700	307,453	354,127
うち未収金		95,023	88,249	73,129	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000	73,000
流動負債 (K)		132,837	111,606	134,792	133,309	132,169	130,737	129,363	123,248	121,931	120,395	115,509	98,376	96,422	94,640
うち建設改良費分		54,834	59,268	58,076	57,164	56,024	54,592	53,218	47,103	45,786	44,250	39,364	22,231	20,277	18,495
うち一時借入金															
うち未払金		68,277	43,478	66,571	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000
累積欠損金比率（$\frac{(I)}{(A)-(B)}$ ×100）															
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (L)															
営業収益−受託工事収益 (A)−(B) (M)		553,365	577,480	476,654	439,798	434,763	430,041	536,072	577,788	621,976	674,315	727,631	720,499	712,930	708,259
地方財政法による資金不足の比率 ((L)／(M)×100)															
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (N)															
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額 (O)															
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (P)		553,365	577,480	476,654	439,798	434,763	430,041	536,072	577,788	621,976	674,315	727,631	720,499	712,930	708,259
健全化法第22条により算定した資金不足比率 ((N)／(P)×100)															

【水道事業（伊達）】　投資・財政計画（収支計画）　資本的収支

（単位：千円(税込)）

区分		年度	実績 令和4	実績 令和5	実績 令和6	2025 (令和7) 決算見込	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)	2029 (令和11)	2030 (令和12)	2031 (令和13)	2032 (令和14)	2033 (令和15)	2034 (令和16)	2035 (令和17)
資本的収入	資本的収入	1. 企業債	50,000	84,000	30,000	629,000	600,000	494,100	480,000							50,500
		うち資本費平準化債														
		2. 他会計出資金														
		3. 他会計補助金														
		4. 他会計負担金														
		5. 他会計借入金														
		6. 国（都道府県）補助金						34,000	25,000	37,000	22,000	27,000	20,000			
		7. 固定資産売却代金			92											
		8. 工事負担金	6,250	3,798		5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500
		9. その他														
		計 (A)	56,250	87,798	30,092	634,500	605,500	533,600	510,500	42,500	27,500	32,500	25,500	5,500	5,500	56,000
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)														
		純計 (A)-(B) (C)	56,250	87,798	30,092	634,500	605,500	533,600	510,500	42,500	27,500	32,500	25,500	5,500	5,500	56,000
資本的支出		1. 建設改良費	277,739	380,136	231,888	875,765	931,993	955,900	872,000	322,000	422,000	382,000	322,000	252,000	252,000	302,500
		うち職員給与費														
		2. 企業債償還金	52,409	54,834	59,267	58,076	78,130	96,990	112,028	126,654	120,539	119,222	117,686	112,800	95,667	93,713
		既存企業債	52,409	54,834	59,267	58,076	57,164	56,024	54,592	53,218	47,103	45,786	44,250	39,364	22,231	20,277
		新規企業債					20,966	40,966	57,436	73,436	73,436	73,436	73,436	73,436	73,436	73,436
		3. 他会計長期借入返還金														
		4. 他会計への支出金														
		5. その他														
		計 (D)	330,148	434,970	291,155	933,841	1,010,123	1,052,890	984,028	448,654	542,539	501,222	439,686	364,800	347,667	396,213
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)			273,898	347,172	261,063	299,341	404,623	519,290	473,528	406,154	515,039	468,722	414,186	359,300	342,167	340,213
補填財源		1. 損益勘定留保資金	205,488	213,226	221,004	219,726	319,896	432,390	394,255	376,881	476,675	433,995	384,913	336,391	319,258	312,713
		2. 利益剰余金処分額	46,000	103,000	22,000											
		3. 繰越工事資金														
		4. その他	22,410	30,946	18,059	79,615	84,727	86,900	79,273	29,273	38,364	34,727	29,273	22,909	22,909	27,500
		計 (F)	273,898	347,172	261,063	299,341	404,623	519,290	473,528	406,154	515,039	468,722	414,186	359,300	342,167	340,213
補填財源不足額 (E)-(F)																
他会計借入金残高 (G)																
企業債残高 (H)			558,080	587,246	557,979	1,128,903	1,650,773	2,047,883	2,415,855	2,289,201	2,168,662	2,049,440	1,931,754	1,818,954	1,723,287	1,680,074

○他会計繰入金

区分	年度	実績 令和4	実績 令和5	実績 令和6	2025 (令和7)	2026 (令和8)	2027 (令和9)	2028 (令和10)	2029 (令和11)	2030 (令和12)	2031 (令和13)	2032 (令和14)	2033 (令和15)	2034 (令和16)	2035 (令和17)
収益的収支分						30,000	50,000	22,000							
	うち基準内繰入金														
	うち基準外繰入金					30,000	50,000	22,000							
資本的収支分															
	うち基準内繰入金														
	うち基準外繰入金														
合計						30,000	50,000	22,000							

【簡水事業（大滝）】　投資・財政計画（収支計画）　収益的収支

（単位：千円（税抜），%）

区分			実績			予算										
		年度	令和4	令和5	令和6	2025（令和7）	2026（令和8）	2027（令和9）	2028（令和10）	2029（令和11）	2030（令和12）	2031（令和13）	2032（令和14）	2033（令和15）	2034（令和16）	2035（令和17）
収益的収支	収益的収入	1．営業収益 (A)	47,370	51,925	49,060	43,252	48,540	48,374	62,487	68,298	74,530	81,678	89,449	88,879	88,312	88,411
		(1) 料金収入	47,188	51,829	49,020	43,142	48,430	48,264	62,377	68,188	74,420	81,568	89,339	88,769	88,202	88,301
		(2) 受託工事収益 (B)														
		(3) その他	182	96	40	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110	110
		2．営業外収益	31,092	29,669	31,608	48,232	41,075	44,949	31,168	24,471	23,893	26,455	20,993	22,920	23,413	21,058
		(1) 補助金	26,897	24,892	27,655	44,452	37,323	41,220	27,775	21,499	19,980	20,749	15,351	17,278	17,771	15,898
		他会計補助金	26,097	24,892	27,655	44,452	37,323	41,220	27,775	21,499	19,980	20,749	15,351	17,278	17,771	15,898
		都道府県補助金	800													
		(2) 長期前受金戻入	4,195	4,770	3,951	3,778	3,750	3,727	3,391	2,970	3,911	5,704	5,640	5,640	5,640	5,158
		既存長期前受金	4,195	4,770	3,951	3,778	3,750	3,727	3,391	2,970	2,970	2,963	2,899	2,899	2,899	2,417
		新規長期前受金									941	2,741	2,741	2,741	2,741	2,741
		(3) その他		7	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		収入計 (C)	78,462	81,594	80,668	91,484	89,615	93,323	93,655	92,769	98,423	108,133	110,442	111,799	111,725	109,469
	収益的支出	1．営業費用	73,661	77,617	77,354	83,569	86,541	89,410	89,356	88,256	92,625	100,235	102,302	103,351	103,226	101,234
		(1) 職員給与費	9,827	10,113	9,747	10,550	10,634	10,718	10,802	10,888	10,974	11,060	11,147	11,235	11,323	11,412
		基本給	4,958	5,046	4,944	4,764	4,802	4,840	4,878	4,917	4,956	4,995	5,034	5,074	5,114	5,154
		退職給付費				382	385	388	391	394	397	400	403	406	409	412
		その他	4,869	5,067	4,803	5,404	5,447	5,490	5,533	5,577	5,621	5,665	5,710	5,755	5,800	5,846
		(2) 経費	29,296	32,857	31,083	34,875	35,444	36,021	36,608	37,205	37,812	38,428	39,055	39,691	40,338	40,995
		動力費	5,351	4,798	5,076	6,598	6,706	6,815	6,926	7,039	7,154	7,271	7,390	7,510	7,632	7,756
		修繕費	1,294	714	1,071	2,200	2,236	2,272	2,309	2,347	2,385	2,424	2,464	2,504	2,545	2,586
		材料費				182	185	188	191	194	197	200	203	206	209	212
		委託料	17,620	18,408	18,245	19,761	20,083	20,410	20,743	21,081	21,425	21,774	22,129	22,490	22,857	23,230
		その他	5,031	8,937	6,691	6,134	6,234	6,336	6,439	6,544	6,651	6,759	6,869	6,981	7,095	7,211
		(3) 減価償却費	34,538	34,647	36,524	38,144	40,463	42,671	41,946	40,163	43,839	50,747	52,100	52,425	51,565	48,827
		既存資産	34,538	34,647	36,524	38,144	37,625	36,514	33,669	30,560	29,696	29,094	28,201	25,858	22,820	19,044
		新規資産					2,838	6,157	8,277	9,603	14,143	21,653	23,899	26,567	28,745	29,783
		2．営業外費用	4,801	3,977	3,314	3,057	3,074	3,913	4,299	4,513	5,798	7,898	8,140	8,448	8,499	8,235
		(1) 支払利息	4,797	3,970	3,283	2,918	3,074	3,913	4,299	4,513	5,798	7,898	8,140	8,448	8,499	8,235
		既存企業債	4,797	3,970	3,283	2,918	2,354	2,053	1,919	1,730	1,538	1,344	1,146	952	774	680
		新規企業債					720	1,860	2,380	2,783	4,260	6,554	6,994	7,496	7,725	7,555
		(2) その他	4	7	31	139										
		支出計 (D)	78,462	81,594	80,668	86,626	89,615	93,323	93,655	92,769	98,423	108,133	110,442	111,799	111,725	109,469
	経常損益 (C)−(D) (E)					4,858										
特別利益 (F)																
特別損失 (G)																
特別損益 (F)−(G) (H)																
当年度純利益（又は純損失） (E)+(H)						4,858										
繰越利益剰余金又は累積欠損金 (I)																
流動資産 (J)			8,705	28,135	48,024	68,308	97,219	132,652	159,756	170,851	166,947	195,098	224,735	255,302	279,457	296,638
うち未収金			4,671	5,162	7,136	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
流動負債 (K)			43,783	49,972	55,783	41,242	31,160	35,901	36,090	36,281	36,476	36,673	31,744	31,923	31,056	30,257
うち建設改良費分			35,078	35,923	34,459	20,314	10,232	14,973	15,162	15,353	15,548	15,745	10,816	10,995	10,128	9,329
うち一時借入金																
うち未払金			7,802	13,145	20,396	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
累積欠損金比率（$\frac{(I)}{(A)-(B)}\times 100$）																
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (L)																
営業収益−受託工事収益 (A)−(B) (M)			47,370	51,925	49,060	43,252	48,540	48,374	62,487	68,298	74,530	81,678	89,449	88,879	88,312	88,411
地方財政法による資金不足の比率 ((L)／(M)×100)																
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (N)																
健全化法施行規則第6条に規定する解消可能資金不足額 (O)																
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (P)			47,370	51,925	49,060	43,252	48,540	48,374	62,487	68,298	74,530	81,678	89,449	88,879	88,312	88,411
健全化法第22条により算定した資金不足比率 ((N)／(P)×100)																

【簡水事業（大滝）】　投資・財政計画（収支計画）　資本的収支

（単位：千円(税込)）

区分		年度	実績 令和4	実績 令和5	実績 令和6	予算 2025（令和7）	2026（令和8）	2027（令和9）	2028（令和10）	2029（令和11）	2030（令和12）	2031（令和13）	2032（令和14）	2033（令和15）	2034（令和16）	2035（令和17）
資本的収支	資本的収入	1. 企業債		35,200	49,200	36,000	57,000	26,000	21,000	79,000	125,000	35,000	42,000	38,000	29,000	50,000
		うち資本費平準化債														
		2. 他会計出資金	13,403	14,840	15,249	15,671	10,157	5,116	7,487	9,426	12,479	14,005	15,305	17,037	23,765	25,492
		3. 他会計補助金														
		4. 他会計負担金														
		5. 他会計借入金														
		6. 国（都道府県）補助金														
		7. 固定資産売却代金														
		8. 工事負担金														
		9. その他														
		計 (A)	13,403	50,040	64,449	51,671	67,157	31,116	28,487	88,426	137,479	49,005	57,305	55,037	52,765	75,492
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)														
		純計 (A)-(B) (C)	13,403	50,040	64,449	51,671	67,157	31,116	28,487	88,426	137,479	49,005	57,305	55,037	52,765	75,492
	資本的支出	1. 建設改良費	10,806	37,721	54,389	39,767	60,109	26,835	27,462	105,241	171,989	41,676	47,871	40,899	29,705	56,097
		うち職員給与費														
		2. 企業債償還金	34,257	35,078	35,923	34,459	20,314	10,232	14,973	18,851	24,957	28,010	30,609	34,074	47,530	50,983
		既存企業債	34,257	35,078	35,923	34,459	20,314	10,232	14,973	15,162	15,353	15,548	15,745	10,816	10,995	10,128
		新規企業債								3,689	9,604	12,462	14,864	23,258	36,535	40,855
		3. 他会計長期借入返還金														
		4. 他会計への支出金														
		5. その他														
		計 (D)	45,063	72,799	90,312	74,226	80,423	37,067	42,435	124,092	196,946	69,686	78,480	74,973	77,235	107,080
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)			31,660	22,759	25,863	22,555	13,266	5,951	13,948	35,666	59,467	20,681	21,175	19,936	24,470	31,588
補填財源		1. 損益勘定留保資金	30,765	19,423	21,132	18,940	7,802	3,511	11,451	26,099	43,832	16,892	16,823	16,218	21,770	26,488
		2. 利益剰余金処分額														
		3. 繰越工事資金														
		4. その他	895	3,336	4,731	3,615	5,464	2,440	2,497	9,567	15,635	3,789	4,352	3,718	2,700	5,100
		計 (F)	31,660	22,759	25,863	22,555	13,266	5,951	13,948	35,666	59,467	20,681	21,175	19,936	24,470	31,588
補填財源不足額 (E)-(F)																
他会計借入金残高 (G)																
企業債残高 (H)			190,123	190,245	203,522	205,063	241,749	257,517	263,544	323,693	423,736	430,726	442,117	446,043	427,513	426,530

○他会計繰入金

区分	年度	実績 令和4	実績 令和5	実績 令和6	2025（令和7）	2026（令和8）	2027（令和9）	2028（令和10）	2029（令和11）	2030（令和12）	2031（令和13）	2032（令和14）	2033（令和15）	2034（令和16）	2035（令和17）
収益的収支分		26,097	24,892	27,655	44,452	37,323	41,220	27,775	21,499	19,980	20,749	15,351	17,278	17,771	15,898
	うち基準内繰入金	2,405	2,425	2,529	2,529	1,537	1,957	2,150	2,257	2,899	3,949	4,070	4,224	4,250	4,118
	うち基準外繰入金	23,692	22,467	25,126	41,923	35,786	39,263	25,625	19,242	17,081	16,800	11,281	13,054	13,521	11,780
資本的収支分		13,403	14,840	15,249	15,671	10,157	5,116	7,487	9,426	12,479	14,005	15,305	17,037	23,765	25,492
	うち基準内繰入金	13,403	14,840	15,249	15,671	10,157	5,116	7,487	9,426	12,479	14,005	15,305	17,037	23,765	25,492
	うち基準外繰入金														
合計		39,500	39,732	42,904	60,123	47,480	46,336	35,262	30,925	32,459	34,754	30,656	34,315	41,536	41,390

9　フォローアップ

(1)ロードマップ（行程表）

水道事業経営戦略の今後のロードマップ（行程表）を下記に示します。

令和 14（2032）年度以降の次期水道ビジョンに向けて、水道ビジョンの改訂作業は令和 13（2031）年度に行う計画とします。

水道ビジョンの基礎資料である経営戦略及びアセットマネジメントについては、令和 7（2025）年度の経営戦略改定後、5 年毎に改定を行う方針とします（経営戦略策定の前年度にアセットマネジメント見直し）。なお、今後の経営状況によっては、改定時期を前倒ししなければならないことも考えられますので、柔軟に対応していきます。

水道料金の改定検討については、令和 8（2026）年度以降に検討着手し、令和 10（2028）年度からの料金改定を目指します。なお、今後の水需要等を踏まえたうえで、5 年ごとに料金改定の必要性について検討を行う方針とします。

取組内容	令和 7 (2025)	令和 8 (2026)	令和 9 (2027)	令和 10 (2028)	令和 11 (2029)	令和 12 (2030)	令和 13 (2031)	令和 14 (2032)	令和 15 (2033)	令和 16 (2034)	令和 17 (2035)
水道ビジョンの改定							○				
アセットマネジメント見直し					○					○	
経営戦略の改定	○					○					○
水道料金の検討		←	→				←	→			
水道料金の改定				○					△		

※令和 15（2033）年度の水道料金改定（△）は、令和 10（2028）年度の改定結果を踏まえて判断します。

ロードマップにしたがい、料金回収率向上に向けた業務目標を以下に示します。

料金回収率は本来 100%以上を目指すべき指標ですが、複数パターンでの試算結果を踏まえ、計画期間内の検討を行いました。

水道事業（伊達）では、大口利用事業所の休止により令和６年度から大きく減少し、料金回収率が 100%を下回る状況となりました。令和６年度実績である 91.3%を上回り、令和 14 年度以降に 100%以上を目指し一般会計繰入金ゼロの目標達成に向け、令和 10 年度に水道料金の改定を行う方針としています。

簡水事業（大滝）は、必要な費用を料金収入だけで賄うことができず、収益的収支の不足分を一般会計からの繰入で補っています。水道事業（伊達）と同一の料金体系であることから、令和 10 年度に水道料金の改定を行うことで、令和６年度実績（63.9%）を上回り、令和 17 年度には 84.7%程度まで改善する見込みです。

なお、今後の経営状況によっては、料金改定の時期を前倒しする必要が生じる可能性もあるため、柔軟に対応していきます。

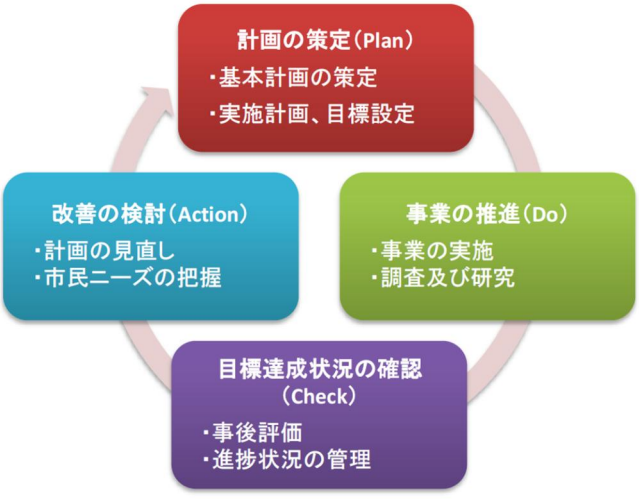
（単位：円/m^3）

取組内容		令和７(2025)	令和８(2026)	令和９(2027)	令和 10(2028)	令和 11(2029)	令和 12(2030)	令和 13(2031)	令和 14(2032)	令和 15(2033)	令和 16(2034)	令和 17(2035)
水道事業（伊達）料金回収率 A/B		70.8%	73.6%	69.5%	85.7%	90.0%	93.3%	99.4%	107.0%	105.1%	104.9%	105.0%
	供給単価 A	157.9	157.9	157.9	205.3	225.8	248.4	273.2	300.6	300.6	300.6	300.6
	給水原価 B	223.1	214.5	227.4	239.6	250.8	266.3	274.9	281.0	286.0	286.4	286.2
簡水事業（大滝）料金回収率 A/B		52.1%	56.4%	53.9%	69.1%	75.9%	78.7%	79.6%	85.2%	83.6%	83.1%	84.7%
	供給単価 A	180.7	203.9	205.0	265.8	292.4	320.7	354.7	389.1	389.1	388.1	390.2
	給水原価 B	347.1	361.5	380.6	384.6	385.0	407.3	445.4	456.5	465.4	466.7	460.9

（2）ＰＤＣＡサイクル

目標の達成と事業の計画的な実施のためには、適切な進捗管理（フォローアップ）が必要となります。

フォローアップには、イメージ図に示すＰＤＣＡサイクルを活用し、計画の策定（Plan）→事業の推進（Do）→目標達成状況の確認（Check）→改善の検討（Action）のサイクルに従い、業務指標を用いた再評価や目標達成の確認を行い、修正が必要になった場合に計画の見直しを行います。



ＰＤＣＡサイクル